



1ボディタイプ
GPSアンテナ内蔵レーダー探知機

GR90sd

取扱説明書



目次

必ずお読みください

- 本機の機能について..... 2
- 安全上のご注意..... 4
- 使用上のご注意..... 6
- 本書をお読みいただくにあたって..... 8
- 本機について..... 9
- 同梱品の確認..... 11
- 各部の名称と働き..... 12
- 別売品のご案内..... 13

使用の準備

- 取り付け（本機取り付け）..... 15
- 取り付け（電源コードの配線）..... 18
- リモコンの準備..... 22
- microSDカードの装着/取り外し..... 23

取締りのミニ知識

- 取締りのミニ知識..... 24

基本的な使い方

- 電源をONにする～出発..... 26
- 画面表示について
 - 待受画面..... 30
 - 各待受画面の説明..... 32
- 公開取締情報について..... 49
- 警報画面について..... 50
- 取締りレーダー波を受信すると..... 52
- GPSターゲットに接近すると..... 54

- 警報ボイスについて..... 55
- 投稿ピンについて..... 59
- マイエリアを登録する..... 60
- マイキャンセルエリアを登録する..... 61

カスタマイズ

- 設定・待受..... 62
- モード..... 69
- 警報..... 74
- 画面・LED..... 76
- 音声..... 77
- 投稿..... 79
- リマインダー..... 82
- システム..... 83
- カスタム..... 84
- OBD..... 86
- 月間記録..... 89

ity. MAP サービス

- 今すぐ地図表示サービス、地図閲覧サービス... 90
- ログ機能..... 91
- オービス・取締り系&コンテンツデータ更新..... 92

その他

- 故障かな？と思ったら..... 93
- ダッシュボード取り付け用ブラケットについて... 96
- 仕様..... 97
- 地図データベースについて..... 98
- 保証書..... 裏表紙

保証書（持込修理）

本書は、本書記載内容(右記載)で、無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	GR90sd	S/No.	
お買い上げ年月日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。		
保証期間	対象部分 機器本体(消耗品は除く) お買い上げの日から1年		
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	
	TEL	()	
販売店	店名・住所	上欄に記載または捺印のない場合は、必ず販売店発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものをお貼りください。	
故障内容記入欄			

<無料修理規定>

- 本書記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居で贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の移動、落下等による故障および損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障および損傷
 - (ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障および損傷
 - (ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - (チ) 同梱品や消耗品等の消耗による交換
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※本書を紛失しないように大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

●対象部分機器

本体(消耗品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、お客様ご相談センターへご相談ください。

○保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- 下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター



0120-998-036

株式会社ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

本機の機能について

必ずお読みください

警報を知る

GPS53 識別警報

←P.54

GPSデータ12万4千件以上！
取締・検問データ4万6千件以上！
全国マップ上に表示するから正確！
データ更新プランでいつでも最新のデータに！



警報 警告 告知 情報

※データ更新プランはityクラブへの入会が必要です

レーダー波3 識別警報

←P.53

ストレスです



業界初「ゾーン30」警報



新交通規制ゾーン30を警報！
エリア付近に進入すると「この付近ゾーン30です*」と音声でお知らせします。
*日本語女性1の場合

警告

「グロナス」「みちびき」受信



新しいGPSアンテナの採用により、「グロナス」を受信できるようになりました。
自車位置精度がアップし、より正確な警報を行います。

オービスロケーションガイド機能搭載

←P.78



この先の○○交差点を通過して○○メートル先ループコイルです



業界最多「実写警報 REALPHOTO」

←P.50



全国4500件以上の実写を収録。

3種類の警報画面

←P.33

警報画面はマップ、クラシック、シンプルから選択可能！



- ・この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号林18-1平成18年12月5日)
- ・この地図は、大分県知事の承認を得て、5,000分の1森林基本図を使用し、調製したものである(承認番号林18-2平成19年3月7日)
- ・この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号使18-1号平成18年12月8日)
- ・この地図は宮崎県知事の承認を得て5000分の1森林基本図を使用し、調製したものである。(承認番号使18-3号平成19年3月8日)
- ・この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号平18林振第360号)
- ・この地図は、知覧町長の承認を得て、同町発行の1/5,000全図を使用し、調製したものである。(承認番号)平成18年5月26日知耕第590号
- ・この地図の作成にあたっては、茨城県林政課作成の5千分の1森林基本図を使用しました。(測量法第44条第3項の規定に基づく成果使用承認 平成19年8月8日付、承認番号林政19-482号、茨城県林政課長)
- ・この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。(承認番号平成18年11月30日指令水緑-947)
- ・この地図は、笛吹市長の承認を得て同市発行の10000分の1の全図を使用し、作成したものである。(承認番号 笛まち第12-25号平成19年12月13日承認)
- ・この地図は、岐阜県知事の承認を得て、岐阜県共有空間データ(18国地部公発第334号)を使用したものである。(承認番号 情企第590号平成20年3月24日承認)
- ・この成果品は、高知県が作成した測量成果を、高知県知事の承認を得て使用し作成したものである。(承認番号 平成19年2月14日付け18高森推第568号)
- ・この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号平19林振第404号)
- ・この地図データの一部分は、小樽市長の承認を得て、同市が作成した平成19年度臨港道路竣工平面図を複製したものである。(承認番号)平21樽港事第33号
- ・この地図は、森林計画室長の承認を得て静岡県作成の5000分の1の森林基本図を複製したものである。(承認番号)平成21年森計第477号
- ・この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号平18林振第497号)
- ・この地図は、東根市長の承諾を得て同市保管の東根市道路台帳図を使用し、調製したものである。(承認番号 東建収第8号平成21年5月27日承認)
- ・この地図は幕別町長の承認を得て、同町発行の2千5百分の1幕別町現況図を使用し、調整したものである。(承認番号)H22 幕都計第185号
- ・この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を利用し作成したものである。(承認番号 国地企調第180号 平成22年9月28日)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用した。(承認番号 平23情使、第43号-55号)
- ・この地図の作製に当たっては、鹿児島県知事の承認を得て、5千分の1森林基本図を使用したものである。(承認番号 平19 林振第246号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5千分の1国土基本図を使用した。(承認番号 平23情使、第283号-55号)
- ・この地図は、田原市長の承認を得て、同市発行の都市計画図を使用して作成したものである。(承認番号)23田街第55号
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の災害復興計画基図を使用した。(承認番号 平24情使、第199号-55号)
- ・この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平24情使、第780号-55号)
- ・©2013 INCREMENT P CORP.

道路ネットワーク

- ・この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用する。(測量法第44条に基づく成果使用承認<07-125P>)[2013年3月発行データ使用]
- ・©2013 (一般財団法人)日本デジタル道路地図協会
- ・©2013 INCREMENT P CORP.

その他

情報を知る

ナレーター 6種類より選択可能 ▶P.77

ナレーターは「女性1～4」、「男性」、「英語女性」の6種類から選べます。さらに、それぞれボイスモードを「ノーマル」「アシスタント※1」「アドバイス※2」の3段階で選ぶことができます。

- ※1：ノーマルに加え、「あいさつ」「ベストパートナー+（プラス）」「日没告知」「リマインダー告知」「オービスカウントダウン（400m から）」を追加。
- ※2：アシスタントに加え、「オービスカウントダウン（900m から）」「その他」を追加します。



最大16種類の待受画面 ▶P.30

お好みの待受画面を選んでください。OBDIIアダプターによる接続で表示項目を増やすことができます。



カスタム可能なプリセット画面 ▶P.36



プリセットは7パターンから選択可能！一度に最大14項目まで表示できます。プリセットの背景画像をお好みでカスタムすることもできます。

※本機に同梱されているmicroSDカードに、jpgファイル、mp3ファイルをパソコンなどで保存する必要があります。



待受表示項目数 160項目以上 ▶P.38

※別売品のOBDIIアダプターを使用した場合の項目数になります。※適応車種が指定されています。詳しくは店頭、ホームページへ。



安全上のご注意

必ずお読みください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

警告：この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意：この表示は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

警告

異物が入ったり、水に浸かったり、煙が出ている、変な臭いがする等、異常な状態のまま使用しないでください。発火の恐れがありますので、すぐに使用を中止して、修理をご依頼ください。

サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および同梱品を分解したり、修理しないでください。感電や故障の原因となります。内部点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

破裂、発火や火傷の原因となりますので、本機を火の中、電子レンジ、オーブンや高压容器に入れないでください。また、本機を加熱したりしないでください。

穴やすき間にピンや針金等の金属を入れないでください。感電や故障の原因となります。

心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用のお客様は、医療用機器への影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。

電源コードは確実に差し込んでください。接触不良を起こして火災の原因となります。

お手入れの際は、シガープラグコードを抜いてください。感電の原因となります。

シガーライターソケットやシガープラグコードのマイナス端子、プラス端子の汚れはよく拭いてください。接触不良を起こして火災の原因となります。

絵表示について

この記号は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

この記号は、してはけない「禁止」内容です。

この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

この記号は、関連するページを示します。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する。そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

本機を次のような場所に保管しないでください。変色したり、変形したり、故障の原因となります。
・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が非常に高い所
・湿気やほこり、油煙の多い所
・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内

急発進したり急ブレーキをかけないでください。安全運転上、大変危険です。また本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

指定以外のヒューズは使用しないでください。指定以外のヒューズを使用すると異常過熱や発火の原因となります。ヒューズは必ず同一の定格のものと交換してください。

シガーライターソケットは単独で使ってください。タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしないでください。万一のとき動作したエアバッグで本機が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、コード類が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

粘着マット、粘着シートの貼り付け位置は、汚れ・ホコリを十分に落してください。粘着力を弱め、本機が脱落する恐れがあります。

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付けてください。誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本機内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使い続けしないでください。

落としたり、強いショックを与えない。破損、故障の原因となります。

ベンジンやシンナー等の揮発性の薬品を使用して拭かないでください。塗装面を傷めます。

本機は精密機械です。静電気 / 電氣的ノイズ等でデータが消えることがあります。データが消えると作動しません。

ボタン電池を充電したり、分解しないでください。破損や発火、故障の原因となります。

長時間で使用にならない場合は、ボタン電池を外して保管してください。ボタン電池が液漏れを起こし、故障させることがあります。また、衣類などを汚す原因となります。液漏れしたときには、液をよく拭き取ってから、新しいボタン電池と交換してください。

指定以外のボタン電池は使用しないでください。

OBD II アダプターを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。電源ケーブルに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ず OBD II アダプターの本体部分を持って抜いてください。

指定された電源電圧車以外では使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しないでください。故障や感電の原因となります。

本機の外装を清掃する場合は水や溶剤は使わずに、乾いた柔らかい布で行ってください。内部に異物が入った場合は使用を中止し、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

各端子に異物が入ると、故障の原因となることがありますので取り扱いにご注意ください。

濡れた手で操作しないでください。感電の原因となります。

同梱品のボタン電池は、動作確認用のサンプルです。短時間の使用しかできませんので、お早めに新品の電池と交換してください。

ボタン電池を鍵やネックレス、コインなどの金属小物と一緒にポケットなどに入れないでください。感電、ショートの原因となります。

使用済みのボタン電池を火中に投げ入れないでください。爆発して火災や火傷の原因となります。

ボタン電池の極性(+、-)を正しく入れてください。

お手入れの際は、OBD II アダプターを抜いてください。感電の原因となります。

車から離れるときは、電源を OFF にしてください。使用しないときは電源を OFF にしてください。

使用上のご注意

- 本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。
- 電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの断熱ガラスなど)の場合、電波が受信しにくくなり、GPS 測位機能がはたらかない場合や、取締レーダー波の探知距離が短くなる場合があります。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによるダッシュボードおよび車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 表示部に関する注意

- ・表示部を強く押ししたり、衝撃を与えないでください。表示部の故障や破損でケガの原因となります。
- ・サングラスを使用時、偏光特性により、表示が見えなくなってしまうことがあります。あらかじめご了承ください。
- ・周囲の温度が極端に高温になると表示部が黒くなる場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり故障ではありません。周囲の温度が動作温度範囲内になると、元の状態に戻ります。

■ シガープラグコードに関する注意

- ・シガープラグコードは、必ず同梱品をご使用ください。
- ・シガープラグコード内部には、ヒューズとスプリングが入っています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販品の新しいヒューズ(1A)と交換してください。
- ・なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、シガープラグコードを抜いて、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご相談ください。

■ 取り付けに関する注意

- ・GPS 衛星からの電波やレーダー波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取り付けてください。
- ・車載されている他の電装機器のアンテナの近くなど、他の電装機器の電波干渉により GPS 衛星の電波を受信できない場合があります。本機を取り付ける場所は、他の電装機器との間隔を十分取ってください。
- ・水がかかったり、熱風が当たる場所には取り付けしないでください。
- ・本機あるいは電源コードが、ドアの開閉部などにあたったり、はさまれないようにしてください。
- ・本機を道路に対して水平に、またレーダー部を進行方向に取り付けていないと、正しく動作しないことがあります。

■ microSD カードに関する注意

- ・同梱品の microSD カードは、本機専用でご使用ください。
- ・microSD カードの出し入れは、本機の電源を OFF にした状態で行ってください。
- ・microSD カードは一方向きにしか入りません。無理に押し込むと、本機や microSD カードが壊れることがあります。
- ・本機に microSD カードが入っていないと、本機は起動しません。必ず同梱品の microSD カードを挿入してお使いください。

■ レーダーアラームに関する注意

- ・走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。
- ・狙い撃ちの取締り機(ステルス型取締り機)は、計測する瞬間だけ電波を放射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- ・レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に探知することができませんので、あらかじめご了承ください。

■ GPS 測位機能に関する注意

- ・本機を初めてご使用になる場合は、GPS 測位が完了するまで 20 分以上時間がかかる場合があります。
- ・車載 TV を UHF56 チャンネルに設定していると、GPS 測位できない場合があります。UHF56 チャンネル受信周波数が障害電波となり、GPS 受信に悪影響を与えるためです。
- ・新たに設置されたオービスなどのターゲットは、GPS 警報できませんのであらかじめご了承ください。
- ・GPS 警報の左右方向識別ボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。

■ 画面表示に関する注意

- ・日付および時刻は、GPS 測位により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。(測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。)
- ・時刻の表示は、24 時間表示です。12 時間表示に変更することはできません。
- ・走行速度や GPS ターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPS や VPS により計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合もあります。
- ・車両の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。
- ・渋滞や低速走行時(発進直後を含む)は、速度表示を正しく表示しないことがあります。
- ・画面右下の時計表示は、GPS 非測位中と電源 ON 直後の測位完了までの間赤色で表示し、測位すると白色になります。一度測位したあと、トンネルなどで測位できない状況になると赤色表示に変わり、再度測位すると白色表示に戻ります。

■ 別売品の OBD II アダプターで接続した場合

- ・取り付ける車両によっては表示できない待受画面の項目があります。
- ・イグニッションを OFF にしてから本機の電源が OFF するまで、数秒から数十秒かかります。
- ・車検、点検等の後は、故障診断装置接続の為本機の OBDII アダプターが抜けている場合があります。その際は再度 OBDII コネクターへ本機の OBDII アダプターを挿し込んでください。

■ 別売品の電源直結コードで接続した場合

- ・電源直結コードには、ヒューズホルダーが接続されています。ヒューズが切れた場合は、部品の紛失に注意し、市販品の新しいヒューズ(1A)と交換してください。なお、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、使用を中止し、本機から電源直結コードを抜いて、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。

本書をお読みいただくにあたって

●本書はすぐに本機をご使用いただくための基本的な手順と、ご使用に伴って機能をカスタマイズしたい場合の手順を分けて記載してあります。

必ずお読みください P.2

使用の準備 P.15

取締りのミニ知識 P.24

基本的な使い方 P.26

レーダー探知機を初めて使う場合は、この部分をお読みください。

カスタマイズ P.62

機能のカスタマイズが必要な場合は、こちらもお読みください。

ity. P.90

ity. マップサービスとオービス・取締り系&コンテンツデータ更新のご案内です。

その他 P.93

「故障かな?と思ったら」が記載されています。例外的な手順はこちらをお読みください。

※説明のために差し支えない部分において、該当以外の機種イラストを使用している場合があります。

※本書で使用している画像は、実際の画面とは見えかたが異なる場合があります。

●本書内には説明のために、以下の各種アイコンが記載されています。

 ボイス警報をする場合に表示します。	 アドバイス 本機をうまくお使いいただくためのアドバイスです。
OBD II アダプター 別売品のOBD IIアダプター(OBD12-M)が接続されている場合の記述または表示であることを表しています。	サイレント警報 画面表示のみのサイレント警報をする場合に表示します。注意度の低いターゲットを画面表示のみで警告/お知らせします。不要なボイスが流れませんので、運転を妨げません。
左右方向識別ボイス 左右方向識別ボイスが流れる場合に表示します。	オービス5段階警報 オービス5段階警報をする場合に表示します。

本機について

つづく

GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。

カーナビでお馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を放射しないループコイル、LHシステムのオービス(無人式自動速度取締り装置)にも警報します。

また、固定設置式のオービスだけでなく、交通監視システムやNシステム、そして、過去に取締りや検問が行われていた場所など、53種類のターゲットを識別してお知らせします。[GPS53識別]

クイック測位&準天頂衛星「グロナス」「みちびき」対応

前回電源をOFFにした時刻と自車位置情報を基に、GPS衛星位置を予測し、現在の自車位置をすばやく測位することができます。さらに、「グロナス」「みちびき」に対応することで、より正確な自車位置を計測。



VPS(バーチャルポジショニングシステム)

GPSで、自車の進行方向を検地して、ルートのずれを補正します。

GPS非測位時には、VPS(バーチャルポジショニングシステム)が行う進行距離計算によって、より高精度な警告をすることができます。

OBD II 車速検知 ※別売品のOBD IIアダプターで接続時

GPS電波を受信できないトンネル内でも、正確な車速情報を得ることができます。

別売品のOBD IIアダプター(OBD12-M)を接続することによる<OBD II車速度検知>により、GPS電波の受信状態が良くない場所でも、高精度な警報を行うことが可能となります。

※ 次の場合、クイック測位は機能しません。

- ・最後に本機の電源をOFFにしてから72時間以上経過した場合。
- ・最後に本機の電源をOFFにした時と、次に電源をONにした時のGPS衛星の状況が異なる場合。
- ・GPS波の受信を妨げる遮蔽物や妨害波がある(存在する)場所で本機の電源をONにした場合。

受信可能な電波

取締りレーダー波のX・KツインバンドとGPSの3バンド受信ができます。

$$\text{衛星} + \begin{matrix} \text{Xバンド} \\ \text{Kバンド} \end{matrix} = \text{3 BAND}$$

必ずお読みください

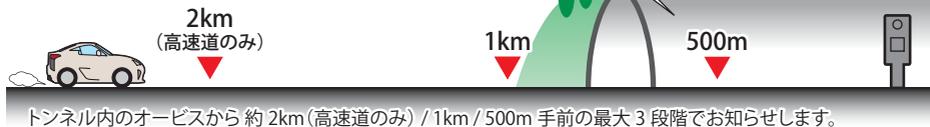
本機について

トンネル内の警報・警告について

本機は、VPS(バーチャルポジショニングシステム)により、GPSの電波を受信できないトンネル内のオービスや取締エリアをお知らせします。さらに別売品のOBD IIアダプター(OBD12-M)で接続した場合は、OBD II車速検知により高精度な警報を行います。



トンネル内オービス 3 段階警報



トンネル内追尾式取締エリア警告

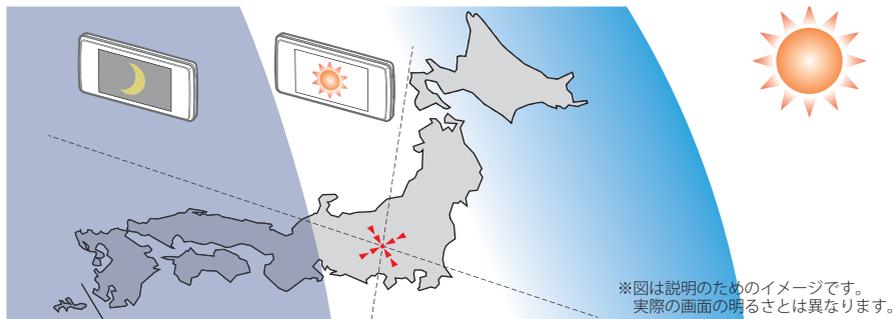


トンネル出口直後速度取締エリア警告



画面の明るさ調節(フレックスディマー)

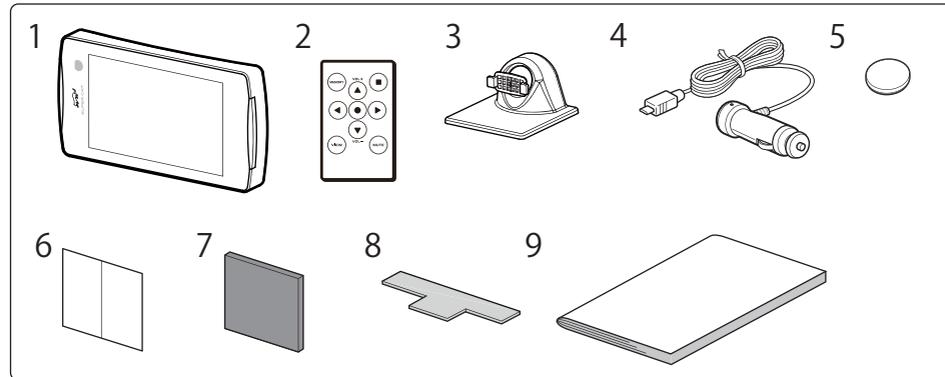
夜間は、画面表示の明るさを抑え、眩しさを防ぎます。GPS情報等により、それぞれの地域および季節などに応じ自動的に画面表示の明るさを調整します。



同梱品の確認

同梱品の確認をしてください

製品には万全を期しておりますが、欠品等ございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。



番号	名称	説明
1	本機(●P.12)	GWR90sd本機です。
2	リモコン(●P.12)	本機を操作するためのリモコンです。
3	ダッシュボード取り付け用ブラケット(●P.15)	本機を車両のダッシュボードに取り付けるためのブラケットで、取付角度を上下左右に調整できます。
4	シガープラグコード(ミニプラグ DC12V出力)(●P.19)	車両のシガーライターソケットから本機に電源を供給するためのコードです。
5	リモコン用ボタン電池(●P.22)	リモコン用の電池(CR2016)です。
6	粘着シート(●P.16)	粘着マット使用時にダッシュボードに貼り付きにくい場合に使用します。
7	粘着マット(●P.15)	ダッシュボード取り付け用ブラケットをダッシュボードに固定します。
8	直付け用両面テープ(●P.17)	本機をダッシュボードに直接取り付ける場合に使用します。
9	取扱説明書・保証書(本書)	裏表紙が保証書になっています。 お買い上げいただいた販売店の店名・住所が記載されていることをご確認ください。記載されていない場合は、販売店に確認ください。
—	microSDカード(2GB)(●P.23)	本機で使用する各種データが記録されています。(本機にあらかじめ装着されています。)

※同梱品の追加購入につきましては、●P.97をご覧ください。

必ずお読みください

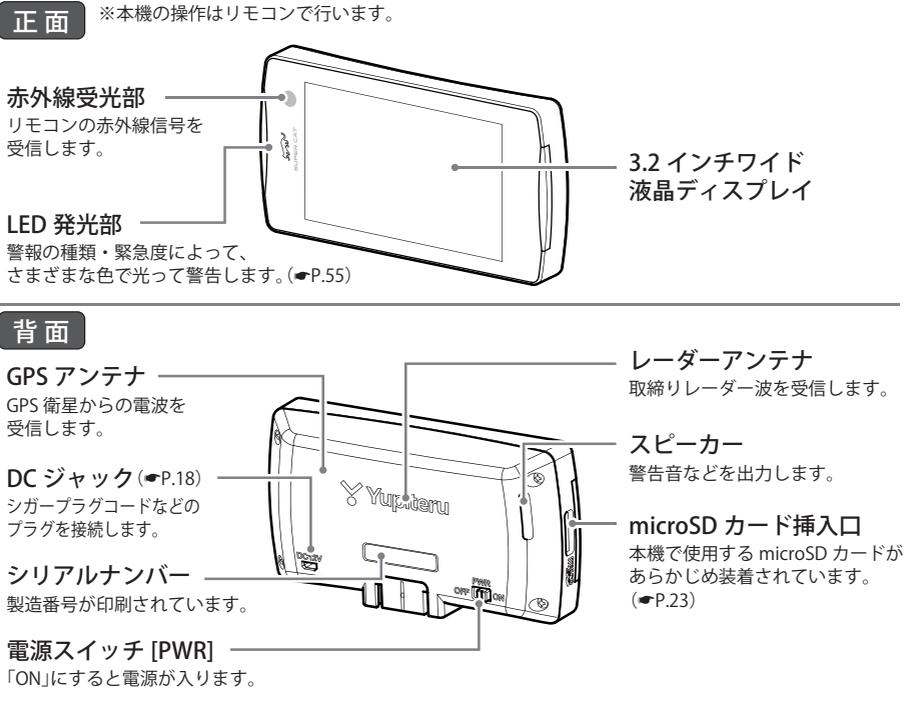
各部の名称と働き

別売品のご案内

つづく

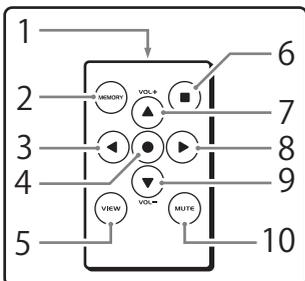
各部名称

本機



※液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%の画素欠けや常時点灯する画素があります。あらかじめご了承ください。

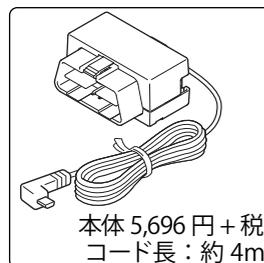
リモコン



番号	名称	機能と参照ページ
1	赤外線発光部	本機に向けて使用します。
2	MEMORY	地点の登録など P.59～61、P.90
3	◀	メニュー移動 P.28
4	●	メニュー選択 P.28、P.62
5	VIEW	待受一覧画面を表示 P.31
6	■	ity.MAPを表示 P.90
7	▲	ボリューム上げる、メニュー移動 P.28
8	▶	メニュー移動 P.28
9	▼	ボリューム下げる、メニュー移動 P.28
10	MUTE	警報音の消音 P.52

お使いいただくことでより便利に、また本機の性能を100%活用できるようになります。

OBID II アダプター (OBID12-M)



シガープラグコードのかわりに本機への電源供給を行うと同時に、車両側の OBID II に関する情報を取り出して画面に表示させたり、より正確な警告を行うことができるようになるアダプターです。

OBID II アダプター (OBID12-M) 使用時は、下記製品は使用できません。

同梱品

別売品

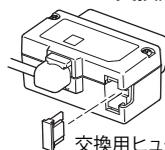


シガープラグコード



電源直結コード (OP-9U)

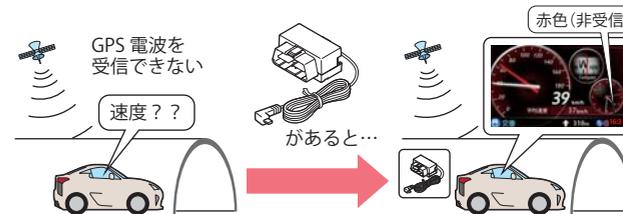
■ヒューズの交換方法



交換用ヒューズ: 低背ヒューズ 2A

本機の標準仕様では表示されない OBID II 情報を待受画面として表示させることができます。各画面についての詳細は、「各待受画面の説明」(P.32) をご覧ください。

OBID II アダプター (OBID12-M) を使用していない場合、トンネル内など GPS 電波を受信できない場所では速度情報を得ることができません。ご使用いただくことで、GPS 電波を受信できなくても速度情報を得て、速度表示や正確な警報を行うことができます。



⚠注意

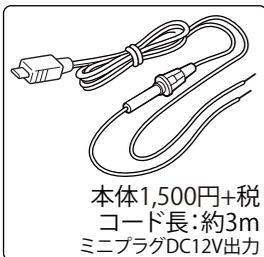
- OBID II アダプター(OBID12-M) 使用時、車種によっては画面に表示できない情報があります。詳細については、販売店の店頭や当社ホームページで OBID II アダプター適応表をご確認ください。
- OBID II アダプター(OBID12-M) には、適応車種が指定されています。販売店の店頭や当社ホームページで OBID II アダプター適応表をご確認いただいた後からお求めください。

⚠警告

- 本機の DC ジャックは USB 端子ではありません。故障の原因となりますので、本機をパソコンなど他の機器の USB 端子と接続しないでください。

必ずお読みください

電源直結コード(OP-9U)



シガープラグコードのかわりに、車内のアクセサリ系端子から直接電源を取り出します。コードが目立たず配線をすることができます。

電源直結コード(OP-9U)使用時は、下記製品は使用できません。

同梱品



シガープラグコード

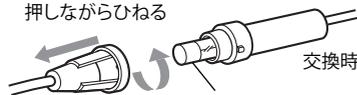
別売品



OBD IIアダプター(OBD12-M)

■ヒューズの交換方法

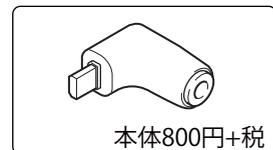
押しながらひねる



交換時ヒューズを落下させないようにしてください。

交換用ヒューズ：管ヒューズ 1A (30mm×6.5mm)

DCプラグ⇒ミニプラグ 変換コネクター (OP-8U)



弊社レーダー探知機からのお買い換えなどの場合に、既存のシガープラグコードや電源直結コードを継続して使用していただけるように、本機接続側のDCプラグをミニプラグに変換するコネクターです。

既存のシガープラグコード
もしくは電源直結コード

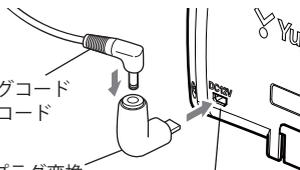


接続可能なプラグの先端形状

既存のシガープラグコード
もしくは電源直結コード

DC プラグ⇒ミニプラグ変換コネクター(OP-8U)

DC ジャック



下記のいずれかの製品で、新たに配線してください。

同梱品	別売品	別売品
シガープラグコード	電源直結コード(OP-9U)	OBD II アダプター(OBD12-M)

取り付け(本機取り付け)

つづく

本機を使用する手順として「本機を取り付ける」「電源コードをつなぐ」「リモコンを準備する」の手順に従って説明します。

まず本機を取り付けます。下記の2通りの取り付け方法があります。

- ①ダッシュボード取り付け用ブラケットで取り付ける
- ②直付け用両面テープでダッシュボードに直接取り付け

どちらかの方法で取り付けを行ってください。

⚠注意

- ❗ 取り付けにより、ダッシュボードに跡が残ったり、変色や変形が生じることがあります。ご使用の有無に関わらず、お車への補償はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ❗ ダッシュボードから外す場合は、ダッシュボード取り付け用ブラケットの下部を持って、ゆっくりと行ってください。本機やダッシュボード取り付け用ブラケット上部を持つと、破損の原因となります。
- ❗ GPS衛星からの電波を受信しやすくするため、障害物や遮へい物のない視界の良い場所に取り付けてください。

①ダッシュボード取り付け用ブラケットで取り付ける

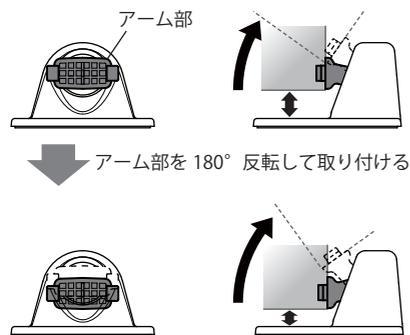
ダッシュボード取り付け用ブラケット

自由自在な角度調整が行えるボールジョイント方式のブラケットです。
[特許出願中]

粘着マット

国土交通省の保安基準改正によるフロントガラスの取り付け規制に伴い、新素材の粘着マットを採用し、ダッシュボードへの取り付けをスマートにしました。強力な粘着力により、ダッシュボードに安定して設置できます。

ダッシュボード取り付け用ブラケットの調整



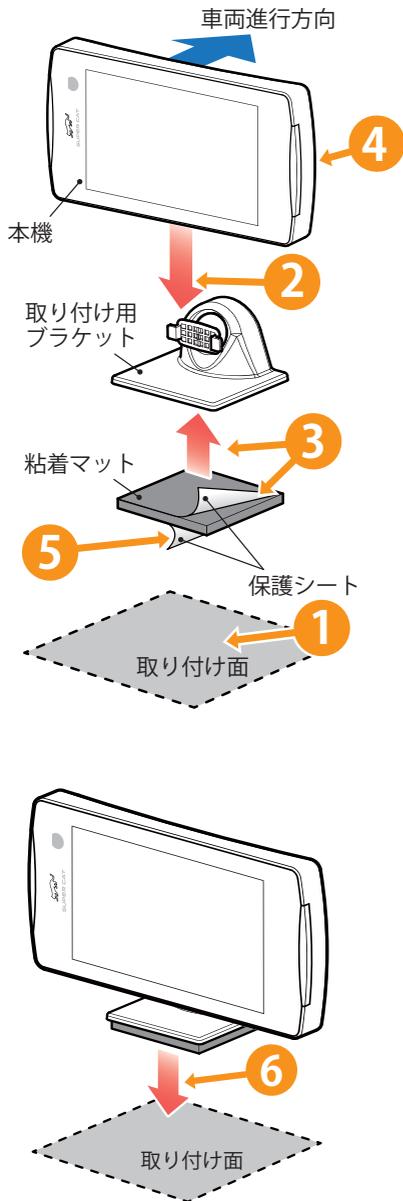
ダッシュボード取り付け用ブラケットは、アーム部の取り付け向きを180度変えることで、本機の見え方を抑えることができます。

アームの向きを変えると、本機を起す方向は、より広い取り付け角度に対応することができますが、左右に倒す方向の取り付け角度は狭くなります。ダッシュボードの取り付け面の角度に応じて調整してください。

アーム部の取り付け・取り外しは P.96をご覧ください。

取り付け(本機取り付け)

使用の準備



1 ダッシュボードの取り付け面にホコリや汚れがないことを確認してください。取り付け面は、なるべく平らで水平に近く、GPS電波を受信しやすい場所にしてください。

2 本機の溝をブラケットに合わせ取り付けます。

3 保護シートを片面だけをはがし、粘着マットをブラケットに貼り付けます。

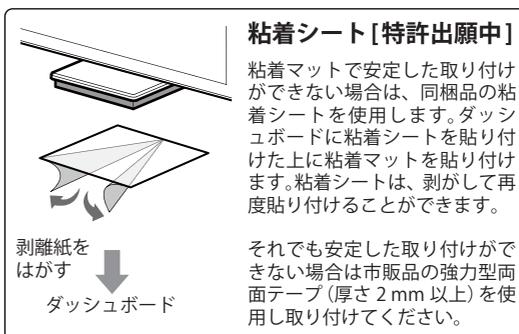
4 シガープラグのDCプラグを本機に挿して、PWRをONにしておきます。

5 残りの保護シートをはがします。

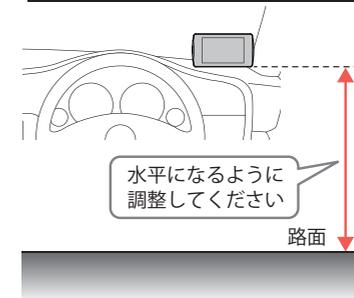
粘着マットは水洗いできます

ホコリや汚れなどで粘着力が弱くなった場合は、中性洗剤を使い水洗いすると粘着力が復元します。

6 ダッシュボードの取り付け面に取り付けます。本機を破損しないようブラケットを押さえつけて貼り付けます

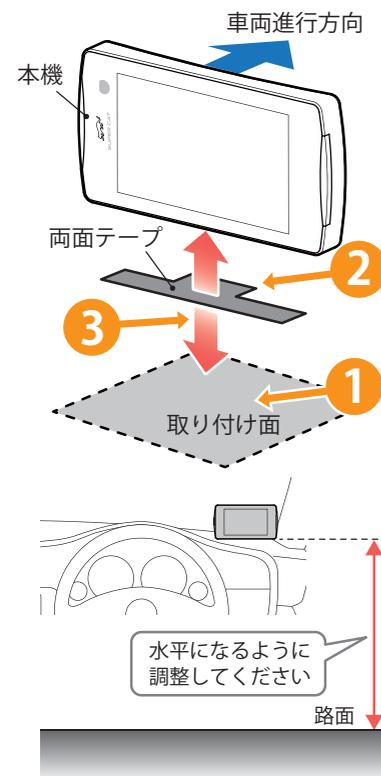


7 本機が正しく動作するように、本機の背面が車両進行方向を向くようにし、画面が見やすいように調整してください。



使用の準備

②直付け用両面テープでダッシュボードに直接取り付ける



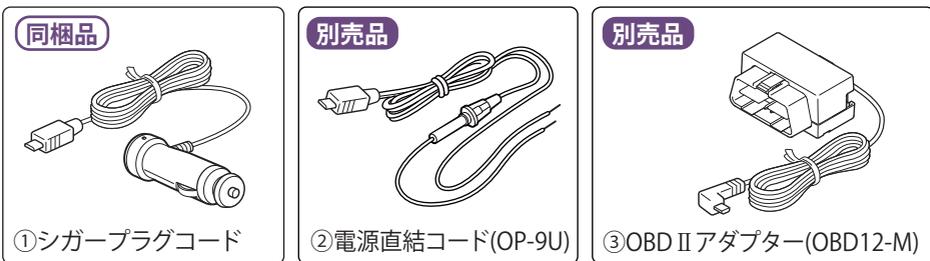
1 ダッシュボードの取り付け面にホコリ、汚れや脂分がないことを確認してください。取り付け面は、なるべく平らで水平に近く、GPS電波を受信しやすい場所にしてください。

2 直付け用両面テープの保護シートを片面だけをはがして、本機の底面にしっかりと貼り付けてください。

3 直付け用両面テープの残った保護シートを剥がしてください。本機の背面を車両進行方向に向けて、水平な路面と平行になるように取り付けてください。取り付けをしたあと、剥がすと粘着力が落ちます。再度取り付ける場合は、同等の両面テープ(市販品)をご用意ください。

取り付け(電源コードの配線)

3種類の配線方法があります。同時に複数の配線を行うことはできません。



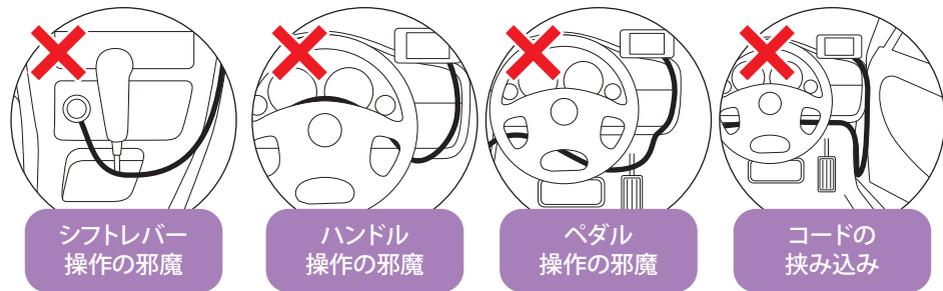
警告

本機のDCジャックはUSB端子ではありません。故障の原因となりますので、本機をパソコンなど他の機器のUSB端子と接続しないでください。

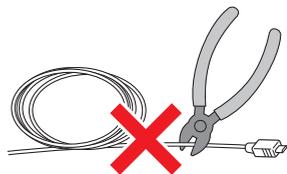


ご注意ください

●特定の配線経路はありませんが、運転中の視界や操作の邪魔になったり、ドアやペダルなどの可動部に本機やコードが挟み込まれたり、当たったりしないようにしてください。

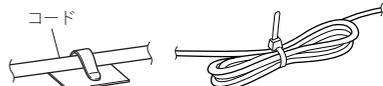


●コードが長くても、切って短くしないでください。



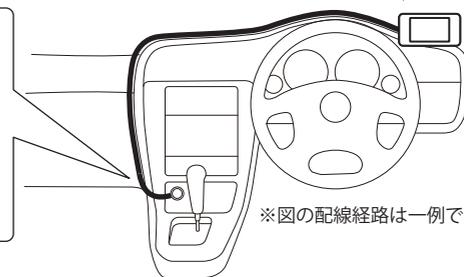
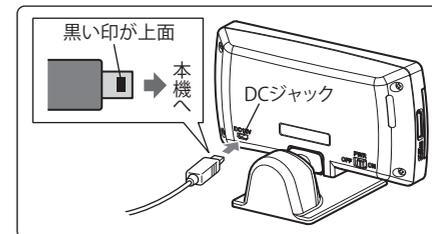
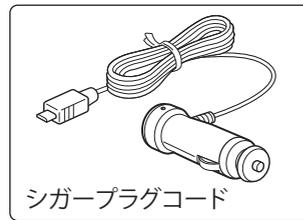
アドバイス

市販品のコード固定クリップでコードをダッシュボードに固定したり、タイラップでコードを束ねることができます。



①シガープラグコードによる配線

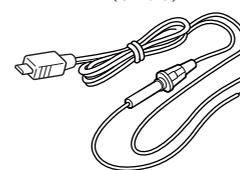
同梱品



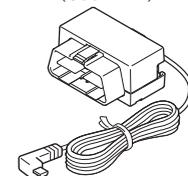
ご注意ください

●一部の車種において、シガーライターソケットの形状が合わないことがあります。その場合は、別売品の電源直結コード(OP-9U)か、OBD IIアダプター(OBD12-M)をご使用ください。

別売品 電源直結コード(OP-9U)

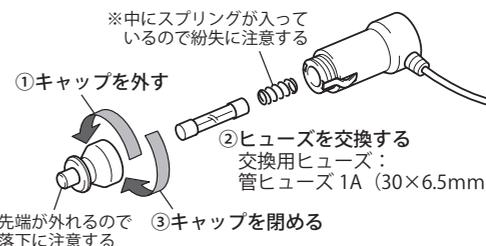


別売品 OBD II アダプター(OBD12-M)



●ヒューズの交換方法

交換時ヒューズや部品を落下させないようにしてください。



※中にスプリングが入っているので紛失に注意する
※先端が外れるので落下に注意する



配線はこれで終了です。●P.22の「リモコンの準備」に進んでください。

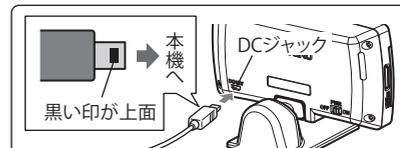
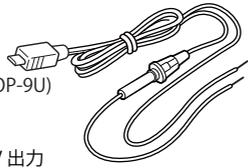
取り付け(電源コードの配線)

②電源直結コード(OP-9U)による配線

別売品

別売品

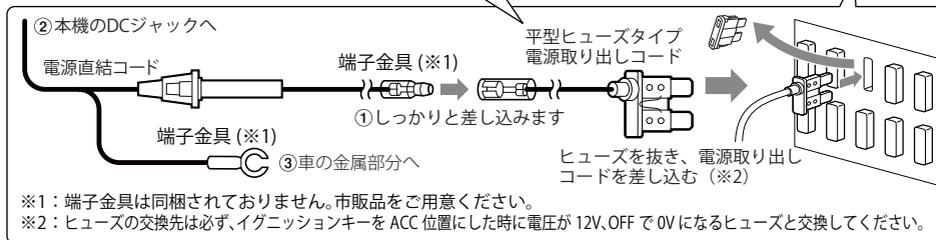
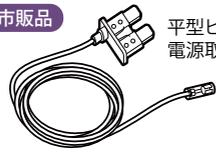
電源直結コード(OP-9U)
本体1,500円+税
コード長：約3m
ミニプラグDC12V出力



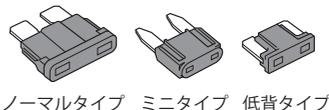
※図の配線経路は一例です。

市販品

平型ヒューズタイプ
電源取り出しコード



※ヒューズボックスから電源をとることができる「平型ヒューズタイプ電源取り出しコード(市販品)」を使用します。(ノーマルタイプ、ミニタイプ、低背タイプがありますので、あらかじめヒューズボックス内でサイズと容量をご確認の上、ご用意ください。)



警告

- 作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車のバッテリーのマイナス端子をはずしてください。
- カーナビやラジオ、オーディオなどを搭載した車では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。
- 平型ヒューズタイプ電源取り出しコードの取扱説明書をよくお読みになり、接続手順や注意事項などを守ってください。

●電源直結コードのヒューズ交換方法

交換時ヒューズや部品を落下させないようにしてください。



配線はこれで終了です。●P.22の「リモコンの準備」に進んでください。

③OBID IIアダプター(OBD12-M)による配線

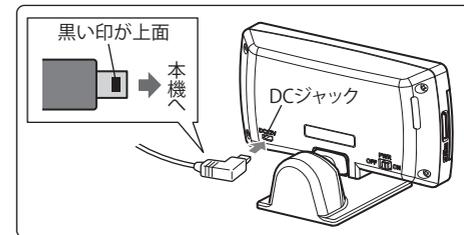
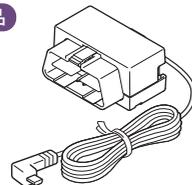
OBID IIアダプター

別売品

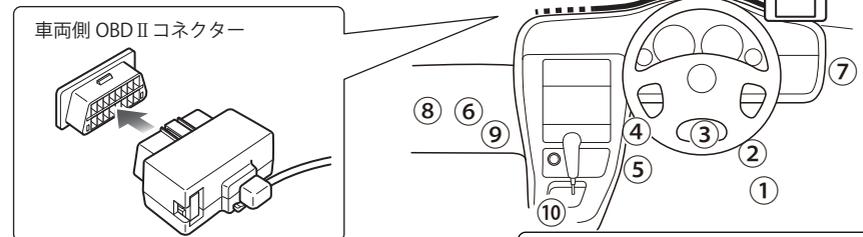
●OBID IIアダプターによる配線時には、OBID IIアダプターのディップスイッチの設定が必要です。ディップスイッチの設定方法は、OBID IIアダプターの取扱説明書をご確認ください。対応車種については、店頭もしくは当社ホームページのOBID IIアダプター適応表にてご確認ください。

別売品

OBID IIアダプター(OBD12-M)
本体5,696円+税 コード長：約4m



※図の配線経路は一例です。



- | | | |
|------------|-----------------|---------------|
| ① アクセルペダル脇 | ⑤ センターコンソール右側 | ⑨ センターコンソール左側 |
| ② 運転席足元右側 | ⑥ 助手席足元右側 | ⑩ センターコンソール下 |
| ③ 運転席足元中央 | ⑦ ステアリング右脇パネル裏側 | |
| ④ 運転席足元左側 | ⑧ 助手席足元左側 | |

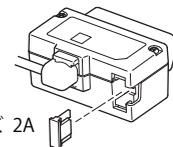
①~⑩の箇所車両側OBD IIコネクターを探してください。カバーやコンソールなどの内側になっている場合があります。

警告

- 故障の原因となりますので、必ずエンジンキーがOFFになっていることを確認してから、配線を行ってください。

●OBID IIコネクターのヒューズ交換方法

交換用ヒューズ：低背ヒューズ 2A



配線はこれで終了です。次のページの「リモコンの準備」に進んでください。

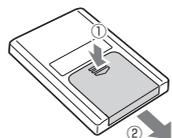
使用の準備

使用の準備

リモコンの準備

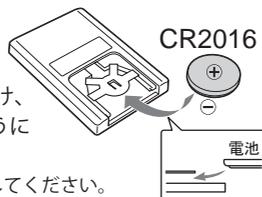
同梱品のリモコン用リチウム電池(CR2016)をリモコンに入れてください。

1



電池カバーを取り外す。
①の方向に押しながら、
②の方向に引き出してください。

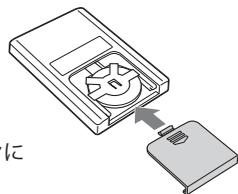
2



⊕マークを上に向け、
電池を差し込むように
して入れる。

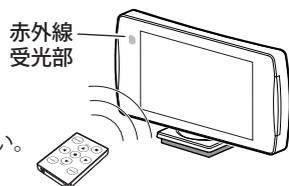
※電池の向きに注意してください。

3



電池カバーをリモコンに
取り付けます。

4



本機の赤外線
受光部に向けて
操作してください。

- 直射日光のあたる場所には、長時間放置しないでください。
- リモコン操作がしにくくなったなら、電池寿命です。市販品の新しいものと交換してください。
- CR2016以外の電池は、使用しないでください。
- 寿命の目安としては、1日50回程度の使用で約1年間ですが、1年以内でも消耗することがあります。

警告



使用済みの電池は、火中に入れてください。爆発して、火災・やけどの原因となることがあります。また、事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管してください。万一お子様が飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

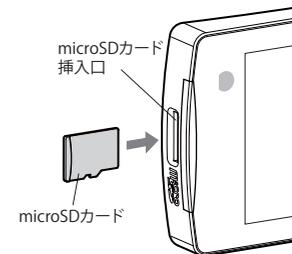
microSDカードの装着/取り外し

注意

- microSDカードの出し入れは、必ず電源がOFFの状態で行ってください。
- microSDカードは一方方向にしか入りません。microSDカードを下図のように挿入してください。無理に押し込むと、本機やmicroSDカードが壊れることがあります。
- データ更新中は、絶対にmicroSDカードを抜かないでください。

オービス・取締り系 & コンテンツデータの更新などでmicroSDカードを取り出すときは、カードを押し込み、カードが少し飛び出してから引き出します。

microSDカードを装着する際は、右図の向きに合わせ、『カチッ』と音がするまでmicroSDカード挿入口に押し込んでください。



microSDカードの取り扱いについて

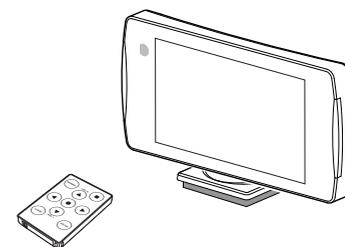
同梱品のmicroSDカードには本機を起動させるためのデータ、実写警報「REALPHOTO(リアルフォト)」(P.50)や警報画面(P.55)を表示させるためのデータ、音声データが保存されています。

重要

- 本機に同梱品のmicroSDカードが挿入されていないと、本機は起動しません。必ず同梱品を挿入してお使いください。
- microSDカードをパソコン等でフォーマットしないでください。
- microSDカードは本機専用でお使いください。他の機器には使用しないでください。

誤ってデータを削除した場合は、有償での対応となります。お買い上げの販売店、または弊社相談窓口(0120-998-036)にご相談ください。

お疲れ様でした。
これで本機をお使いいただくための準備は終了です。



本書では取締り方法について、以下を想定して説明しています。

スピード違反の取締り方法

取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法（レーダー方式）

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化（ドップラー効果）で速度を算出します。

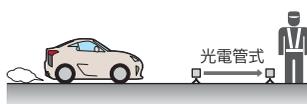
※対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しないステルス型の場合、事前に探知できません。



2. 距離と時間で算出する方法（光電管・ループコイル式オービス）

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

※この方式は取締りレーダー波を発射しておりません。GPSターゲットとして登録されている場合のみ、警報することができます。



3. 追走して測定する方法（追尾方式）

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。

※追尾方式等で取締りレーダー波を発射しない機械式の計測方法の場合は、探知することができません。



取締りレーダー波について

取締りの方法や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。大きく分けて3つの方法があります。

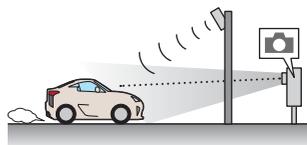
定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。



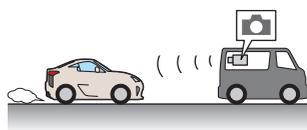
自動速度取締り機（新Hシステム、レーダー式オービス）

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



移動式

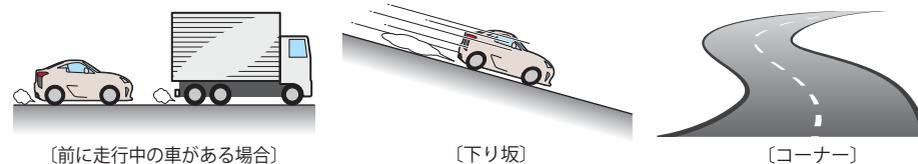
測定装置を車両に搭載して、移動しながら測定を行います。



取締りレーダー波を受信しにくい場合

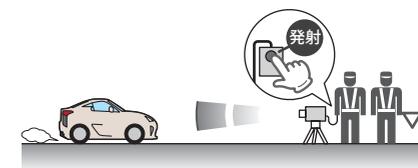
取締りレーダー波の発射方法や周囲の環境、条件などにより、取締りレーダー波を受信しにくいことがあります。

- 対象の車が近くに来るまで、取締りレーダー波を発射しない狙い撃ち的な取締りができるステルス型のスピード測定装置があります。
- 前に走行している車（とくに大型車）がある場合や、コーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。



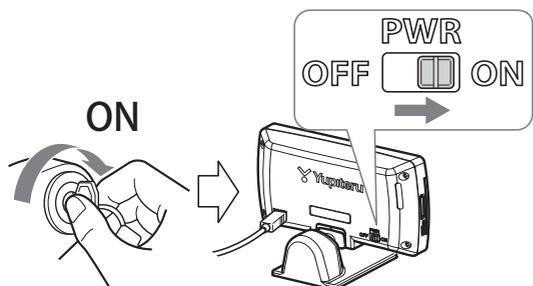
ステルス型取締りについて

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知（受信）されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要なときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。



- ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間にあわない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。
- 通常電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ステルス波を識別警報することがあります。
- ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波を識別警報します。

電源をONにする



1 エンジンキーをONにし、本機の電源スイッチを『ON』にしてください。

※起動時の音(起動音)、画面(起動画面)は変更できます。(▶P.84)

2 本機がGPS衛星を探します。GPS非測位時は時計が赤くなります。

3 必ず『測位しました。』のボイスを確認してから出発してください。本機の位置によっては、待受画面が表示されず、いきなり警報画面が表示される場合があります。

※測位時の音(初期測位)は変更できません。(▶P.84)

待受画面表示(例)



GPS ターゲット警報(例)



レーダー式オービス警報(例)



OBID II アダプター OBID II アダプター (OBID12-M) で配線を行った場合

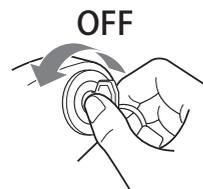
初めてOBID II アダプターを車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分かかることがあります。

測位に時間がかかることがあります

次のような場合、本機の電源を入れてから『測位しました。』と音声が出るまでに、時間がかかる、もしくは測位できない場合があります。その場合は、障害物や遮蔽物のない視界のよい場所へ移動し、車を停車してください。



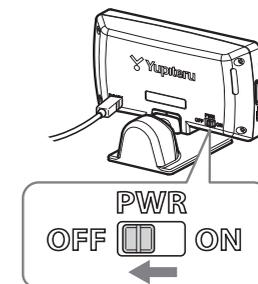
電源をOFFにする



車のエンジンキーをOFFにすると、本機の電源も連動してOFFになります。

エンジンキーをOFFにしても本機の電源がOFFにならない場合

車種によってエンジンキーをOFFにしても、本機の電源がOFFにならない場合があります。その場合は、本機の電源スイッチを操作して電源をOFFにしてください。※バッテリー上がりの原因となります。



OBID II アダプター OBID II アダプター (OBID12-M) で配線を行った場合

エンジンキーをOFFにしたあと、本機の電源がOFFになるまで車種によって数秒から数十秒かかります。また、OBID II アダプターで接続した場合は、本機の電源スイッチで電源をOFFにしないでください。

警告

⚠ 本機の電源をOFFにするためにコードを抜くと、故障の原因となったり、microSDカード内のデータが消失する場合があります。本機の電源をOFFにするときは、必ずエンジンキーをOFFにするか、本機の電源スイッチをOFF(OBID II アダプター接続時は除く)にして電源をOFFにしてください。

音量の調節



[▲]、[▼]ボタンで音量を調整できます。『ビッ』という確認音で音量を確認してください。
VOL7(最大)からさらに[▲]ボタンを押すと、『プブッ』と鳴ります。

マナーモード

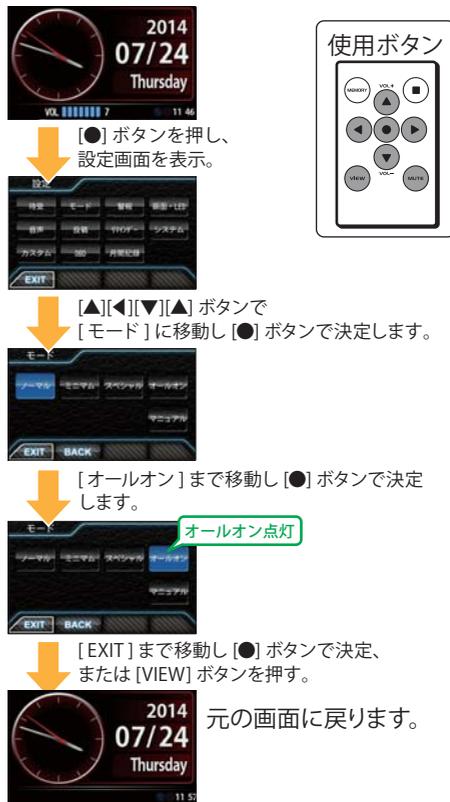
マナーモードに入ると、約2秒後に画面表示が消え、音声および画面によるすべての警報が行われなくなります。

VOL0(消音)からさらに[▼]ボタンを押すと、マナーモードになります。元に戻すには、[▲]ボタンを押してください。

すべての機能を使う

オールオンモードの設定

本機のすべての機能を使用できます。
※初期設定は、ノーマルモードになっています。



このオールオンモードでお使いいただき、必要に応じて表示や警報内容をカスタマイズすることができます。(P.69)

設定終了～出発

本機のすべての機能(オールオンモード)を使う設定が完了しました。なお、ここまでの設定は、1度行えば、次回の電源ON以降は必要ありません。

現在の設定概要は次のようになっています。

モード設定：オールオン	警報できるすべての取締りレーダーおよびGPSターゲットに対して警報画面が表示され、それにとまなう音声が流れます。
待受画面：マップ	マップ画面が表示されます。
マップモード：1マップ パネル小	画面全体にマップ画面が表示され、警報時には小さな警報パネルによって警報されます。
受信感度モード：AAC / ASS	時速30km未満では、取締りレーダーに対する警報を行いません。また、時速30km以上では、速度が上がるにしたがって段階的に受信感度が上がっていきます。
レーダー警報音：メロディ1	警報の発生時、オリジナルのメロディが流れます。
1キャンセル：ON	誤警報を行うと、同じ地点の2回目以降の警報を自動でキャンセルします。
道路選択：オート	車両が一般道または高速道路どちらを走っているかを判別し、判別された道路のGPSターゲットに対してのみ警報が行われます。 ※一般道と高速道が並行/交差している場所およびその周辺では、両方の警報を行うことがあります。また、渋滞等で高速道を低速走行すると、一般道と判別することがあります。
リラックスチャイム：2時間	本機の連続電源ONで、2時間おきに『長時間運転しています。休憩しませんか?』と音声流れます。
時報：ON	毎時、正時に『午前(午後)〇〇時です。』と音声流れます。
明るさ：ふつう	画面の明るさ。「最小」～「明るい」間の「ふつう」になっています。

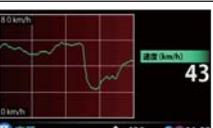
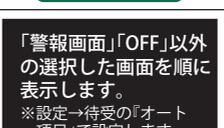
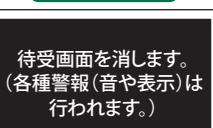
カスタム音声(☛P.84)のジングルとは

本機が警報やお知らせをする際に、お知らせする項目の前に鳴る注意喚起音のことです。
例)



待受画面

警報やお知らせがない時に、運転に役立ついろいろな情報を表示するのが待受画面です。待受画面は、14種類および「AUTO」と「OFF」が用意されています。別売品のOBD IIアダプター(●P.13)で接続した場合には、より多くの情報が表示できるようになります。

 警報画面(例 マップ) ジャンプウィンドウ	 時計	 速度	 エコドライブ ジャンプウィンドウ
 フォトフレーム ジャンプウィンドウ	 衛星情報	 潮汐情報 ジャンプウィンドウ	 グラフ ジャンプウィンドウ
 プリセット A ジャンプウィンドウ	 プリセット B ジャンプウィンドウ	 プリセット C ジャンプウィンドウ	 プリセット D ジャンプウィンドウ
 プリセット E ジャンプウィンドウ	 プリセット F ジャンプウィンドウ	 AUTO	 OFF

「警報画面」「OFF」以外の選択した画面を順に表示します。
※設定→待受の『オート項目』で設定します。

待受画面を消します。(各種警報(音や表示)は行われます。)

待受画面の変更方法

例として「警報画面」から「潮汐情報」画面に変更します。リモコンの[VIEW]ボタンを押し、「待受一覧画面」から選択します。



「警報画面」から「待受一覧画面」へ [VIEW] ボタン押し

「待受一覧画面」から「潮汐情報」へ [▲]・[▼]・[◀]・[▶] ボタンで「潮汐情報」を選択し、[●] ボタンで決定。(白枠が移動します)

「VIEW」ボタン

「潮汐情報」に変更されました。

待受一覧画面内表示位置

警報画面	時計	速度	エコドライブ
フォトフレーム	衛星情報	潮汐情報	グラフ
プリセット A	プリセット B	プリセット C	プリセット D
プリセット E	プリセット F	AUTO	OFF

警報画面の表示は、選択している警報画面の種類によってサムネイルが変わります。プリセット A～F の表示は、選択している配置の種類によってサムネイルが変わりますが、配置内の項目は変わりません。配置イメージになります。

- 初期設定は、「警報画面(マップ)」に設定されています。
- 日付および時刻は、GPS 測位機能により自動的に設定され、日付や時刻合わせの操作は不要です。
- GPS 非測位時は右下の時計色が赤色になります。(測位状況により日付や時刻が合わないことがあります。)
- 時刻の表示は、24時間表示です。
- 走行速度はGPSの情報に基づき表示しています。別売品のOBD IIアダプターで接続した場合は、OBD II 車速情報に基づき表示しています。また、車両の速度計は、数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。
※OBD II 接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。
※補正機能はありません。

基本的な使い方

各待受画面の説明

■メッセージウィンドウについて

画面下に各種警報を表示し、必要な情報を確認できます。
 警報が無い時は時刻のみ表示し、警報時、お知らせ時に情報表示されます。
 ※「フォトフレーム」、「OFF」では常時表示しません。

●GPSターゲット警報時



●レーダー波受信時



□画面表示例



速度表示時



エコドライブ表示時



プリセット A/B/C/D/E/F 表示時

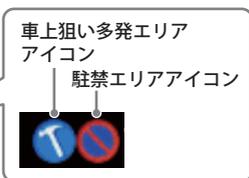


衛星情報表示時

■駐禁・車上狙いアイコンについて



時計表示時



メッセージウィンドウ内に駐禁エリアアイコン、車上狙い多発エリアアイコンが表示されます。駐禁エリア、車上狙い多発エリアでは濃く表示・点滅し、エリア外では薄く表示または消去されます。※モードやマニュアルモードの設定により、駐禁エリアや車上狙い多発エリアOFFの場合は、表示されません。

■ジャンプウィンドウについて

ジャンプウィンドウ



警報表示(マップ)時

待受画面の種類によって、画面の設定変更などがしやすいように、ジャンプウィンドウが設定されています。「●」ボタンで表示中の待受画面の設定を簡単に呼び出せます。ジャンプウィンドウは操作をしないと、数秒で消えます。ジャンプウィンドウが設定されていない画面の場合は、設定TOP画面を表示します。

警報表示

ジャンプウィンドウ

<マップ>



全国版地図を表示します。

※マップ配色について



昼配色



夜配色

●全国版の地図上を自車アイコンが移動します。警報時には設定によって、他画面時でもマップ画面に自動的に切り替わります。

●地図表示には、昼配色と夜配色があり、衛星情報により夜と判断された場合に夜配色に切り替わります。設定により、どちらかの配色に固定することも可能です。(●P.63「マップ配色」)

<クラシック>



スコープサブ表示

警告中のターゲット

自車位置

メッセージウィンドウ

●警告するターゲットとの位置関係を、シンプルに表示します。ターゲットとの距離や種類により、画面色が変わります。スコープサブ表示の項目は、配置2のメーターを1つ選択できます。

<シンプル>



自車速度

警告パネル

miniレーダー

メッセージウィンドウ

自車とターゲットの距離カウントダウン

●警告する対象がない場合は、自車速度のみを表示します。警告時には、警告パネル、miniレーダー、ターゲットとの距離カウントダウンでシンプルに警告します。

■道路名および地名表示について



道路名表示

道路名がない場合

●現在走行している道路名を表示します。(高速道路、有料道路、国道、県道など)道路名がない場合は、現在地の地名を表示します。

時計



時刻とカレンダーを表示します。

- 時刻合わせは自動でおこなわれますので、時刻合わせは必要ありません。
※GPSの受信状況により合わない場合があります。

速度



エコドライブ
エコドライブポイントを表示します。

コンパス
車両の方向を表示します。

速度

車両の速度をアナログ針と数値で表示します。

- 大メーターで速度を表示します。赤い針は最高速度を示します。大メーター下に平均速度・最高速度を交互に表示します。
メーターの項目は変更できません。

エコドライブ

ジャンプウィンドウ



加速・減速バー

総合ポイント

**急加速・急減速
経済速度・アイドリング
走行速度・平均速度**

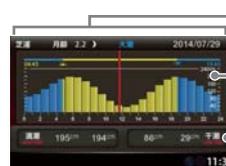
GPSの電波を受信して得られる速度データをもとに、「急加速のポイント」、「急減速のポイント」、「アイドリングのポイント」、「経済速度のポイント」の4項目から運転を総合評価します。また、現在の走行速度と、今回の平均速度も表示します。

急加速	急加速と判断するとポイント (pt) を減点します。(初期値：70pt)
急減速	急ブレーキなどによる急減速と判断するとポイント (pt) を減点します。(初期値：70pt)
アイドリング	エンジン始動後、停車している時間が長いとポイント (pt) を減点します。(初期値：70pt)
経済速度	時速60km前後での走行と判断するとポイント (pt) が加算され、高速、低速での走行と判断するとポイント (pt) を減点します。(初期値：70pt) ※実際の交通規制に従って走行してください。
総合ポイント	「急加速」「急減速」「アイドリング」「経済速度」の各ポイント (pt) の平均を算出します。

- GPS測位できない場合は、各項目の採点はありません。
 - OBD IIアダプター** GPS電波を受信できない場合でも、各項目の採点を行います。
 - 速度データをもとに評価するものです。目安としてお考えください。
 - エコドライブのデータ消去を行うと、各ポイントを初期値の70ptにリセットできます。(P.83)
- ※いったんリセットすると、元には戻せませんので、ご注意ください。
※各ポイントを個別にリセットすることはできません。

潮汐情報

ジャンプウィンドウ



地点・月齢・潮名
表の地点名および月の満ち欠け。

潮位グラフ

棒グラフの高さで潮位を表し、黄色と青色の切り替わる時が日の出、日の入を示します。上部に日の出(黄文字)、日の入(青文字)時刻を表示します。赤ラインが現在時刻です。

満潮・干潮

満潮・干潮の潮位と時刻を交互に表示します。

<潮汐情報について>

待受機能に表示される潮汐情報は、レジャー向けに考えられたもので、航海用途には適しません。

<潮汐推算に関するデータ提供元>

・日本海洋データセンター ・気象庁

グラフ

ジャンプウィンドウ

グラフ表示エリア(例：速度表示)

数値の変化をグラフ上にリアルタイムに表示します。



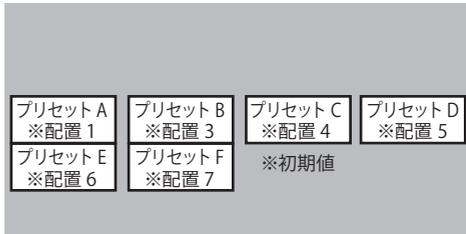
速度

車両の速度

- グラフの種類は、「速度」、「高度」および「マニュアル」から選択します。「●」ボタンで「グラフ設定」を選択し、種類を選択します。OBD IIアダプターで接続するとマニュアルでは、最大12種類から選択できます。グラフの上下に単位を表示し、複数表示するグラフの場合はラベル色(グラフ色)の単位が表示されます。

プリセットA/B/C/D/E/F ジャンプウィンドウ

プリセットは、それぞれ配置、項目、背景を自由に選択でき、好みの画面を作ることができます。6種類(A/B/C/D/E/F)プリセットし、画面選択で呼び出すことができます。



■配置選択

配置は7種類から選択します。

- 配置1
 - ・大メーター：1
 - ・小メーター：2
- 配置2
 - ・中メーター：3
- 配置3
 - ・小メーター：6
- 配置4
 - ・小メーター：3
 - ・1/8表示：4
- 配置5
 - ・小メーター：4
 - ・1/8表示：4
- 配置6
 - ・1/8表示：8
- 配置7
 - ・1/14表示：14

●配置選択方法

設定画面 (ジャンプウィンドウ)
[配置選択]を選択し、[●]ボタンで決定

プリセットA 配置選択 1/2

プリセットA 配置選択 2/2

配置選択画面
選択されている配置が青色になります。配置ボタンを選択し、[●]ボタンで決定すると変更されます。

■項目選択

[項目選択]を選択すると、それぞれの配置で表示している項目が表示されます。変更したい位置のボタンを選択すると、カテゴリ選択になり、現在表示しているカテゴリが青色になっています。表示したいカテゴリを選択すると、項目が表示されるので、表示する項目を選択します。選択できない(表示できない)項目は文字がグレーになり選択できません。

- 配置1
- 配置2
- 配置3
- 配置4
- 配置5
- 配置6
- 配置7

●項目選択方法 (例 配置1)

設定画面 (ジャンプウィンドウ)
[項目選択]を選択し、[●]ボタンで決定

プリセットA 配置1 項目選択
変更したい位置のメーターを選択し、[●]ボタンで決定 (例 大メーター)

大メーター カテゴリ
現在表示しているカテゴリが青色になっています。
変更表示したいカテゴリを選択し、[●]ボタンで決定 (例 時計・カレンダー)

時計・カレンダー
表示したい項目を選択し、[●]ボタンで決定 (例 時計)

プリセットA 配置1 項目選択
大メーターの項目が変更されました。

[EXIT]を選択・決定、または[VIEW]ボタン押しで待受画面に戻ります。

※配置7では、表示したい項目を選択可能な項目から選択します。選択項目は緑色が点灯/すべて選択、すべて解除も可能です。15項目以上選択時は、スクロールして表示します。それぞれの項目の表示位置は選択できません。

基本的な使い方

大メーター



大メーター

付加情報

●配置1の左側に表示される大メーターは以下の種類が設定可能です。
現在設定されているカテゴリ、種類のボタンが青く選択されています。
OBD II アダプターで接続していない場合、および対応していない項目は、ボタンが押せません。
カテゴリ内の項目がすべて非対応の場合は、カテゴリボタンが押せません。

カテゴリ	No.	メーターの種類	メーターの内容
時計 カレンダー	1	時計	時刻を表示します。
	2	カレンダー	年月日、曜日を表示します。
速度	3	速度 0-180km/h	180km/h がメーター最大値で速度を表示します。 白針：速度、赤針：最高速度 付加情報：①平均速度、②最高速度
	4	速度 0-240km/h	240km/h がメーター最大値で速度を表示します。 白針：速度、赤針：最高速度 付加情報：①平均速度、②最高速度
圧力	5	インマニ圧 ※1 (OBD II アダプター要)	インマニ圧を表示します。(相対圧) 白針：インマニ圧、赤針：最大インマニ圧 付加情報：最大インマニ圧
	6	ブースト圧 ※1 (OBD II アダプター要)	ブースト圧を表示します。(相対圧) 白針：ブースト圧、赤針：最大ブースト圧 付加情報：最大ブースト圧
燃費 燃料	7	燃費 ※2 (OBD II アダプター要)	燃費を表示します。 白針：瞬間燃費、赤針：平均燃費 付加情報：①平均燃費、②今回燃費、③生涯燃費
	8	燃料 (OBD II アダプター要)	燃料流量を表示します。 白針：燃料流量、赤針：最大燃料流量 付加情報：①平均燃料流量、②最大燃料流量
温度	9	エンジン水温 (OBD II アダプター要)	エンジン冷却水の温度を表示します。 白針：エンジン水温、赤針：最高エンジン水温 付加情報：最高エンジン水温
	10	吸気温 (OBD II アダプター要)	吸気温度を表示します。 白針：吸気温、赤針：最高吸気温 付加情報：①最高吸気温

大メーター

カテゴリ	No.	メーターの種類	メーターの内容
温度	11	外気温 (OBD II アダプター要)	外気温度を表示します。 白針：外気温、赤針：最高外気温 付加情報：①最高外気温 ※車両によっては、センサーの位置により、車外の気温と異なる場合があります。
エンジン	12	スロットル開度 ※3 (OBD II アダプター要)	スロットル開度を表示します。 白針：スロットル開度、赤針：最大スロットル開度 付加情報：①平均スロットル開度、②最大スロットル開度
	13	エンジン負荷 ※3 (OBD II アダプター要)	エンジン負荷を表示します。 白針：エンジン負荷、赤針：最大エンジン負荷 付加情報：①平均エンジン負荷、②最大エンジン負荷
	14	回転数 0-4000rpm (OBD II アダプター要)	4000rpm がメーター最大値でエンジン回転数を表示します。 白針：回転数、赤針：最高回転数 付加情報：①平均回転数、②最高回転数
	15	回転数 0-6000rpm (OBD II アダプター要)	6000rpm がメーター最大値でエンジン回転数を表示します。 白針：回転数、赤針：最高回転数 付加情報：①平均回転数、②最高回転数
その他	16	回転数 0-8000rpm (OBD II アダプター要)	8000rpm がメーター最大値でエンジン回転数を表示します。 白針：回転数、赤針：最高回転数 付加情報：①平均回転数、②最高回転数
	17	マップ	現在地の地図を表示します。小メーターが右側に並びます。 ヘディングアップ、ノースアップの切替と地図色は、「マップ」の「マップ詳細設定」に従います。 フォーカス移動、ズーム、2 マップ表示などはできません。 道路名、地名は表示しません。
	18	レーダースコープ	レーダースコープを表示します。小メーターが右側に並びます。 スコープ色は変化しません。道路名、地名は表示しません。
	19	衛星情報	衛星情報待受の左側と同様。
	20	OFF	大メーターを表示しません。

※1：この数値は1気圧に対する相対値です。過給機を持たない車両では、圧力は0を超えません。
※2：消費燃料および移動距離から燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。数値の補正はできません。
※3：アイドリング中でも0%にならない場合があります。

中メーター



●配置 2 で表示される中メーターは以下の種類が設定可能です。現在設定されているカテゴリ、種類のボタンが青く選択されています。OBID II アダプターで接続していない場合、および対応していない項目は、ボタンが押せません。カテゴリ内の項目がすべて非対応の場合は、カテゴリボタンが押せません。バックライトの「ON / AUTO / OFF」、バックライト色、半透過モード「ON / OFF」、付加情報表示「ON / OFF」が選択できます。付加情報は停車時、しばらくすると表示されます。

カテゴリ	No.	メーターの種類	メーターの内容
時計	1	時計	時刻を表示します。 付加情報：日付、曜日
速度	2	速度	速度を表示します。 付加情報：①平均速度 [AVESPD]、②最高速度 [MAXSPD]
エコドライブ	3	エコドライブ	エコドライブモニターを表示します。ポイントの増減により、数秒間グラフの色が変化し、数字が点滅します。 acc：急加速、dec：急減速、idle：アイドリング、esp：経済速度
方位	4	コンパス	車両の進行方向を、画面上方向として表示します。
圧力	5	インマニ圧 ※1 (OBID II アダプター要)	インマニ圧を表示します。(相対圧) 圧力の状態によって、インジケータが変化します。 付加情報：最大インマニ圧 [MAXINM]
	6	ブースト圧 ※1 (OBID II アダプター要)	ブースト圧を表示します。(相対圧) 圧力の状態によって、インジケータが変化します。 付加情報：最大ブースト圧 [MAXBST]
リマインダー	7	リマインダー残日数	リマインダー通知までの残り日数が表示されます。リマインダーの登録が必要です。 項目：オイル、オイルエレメント、タイヤ、バッテリー
	8	リマインダー残距離 (OBID II アダプター要)	リマインダー通知までの残り距離が表示されます。リマインダーの登録が必要です。 項目：オイル、オイルエレメント、タイヤ、バッテリー
燃費・燃料	9	瞬間燃費 ※2 (OBID II アダプター要)	瞬間の燃費を表示します。 燃費の状態によって、インジケータが変化します。
	10	今回燃費 ※2 (OBID II アダプター要)	今回走行での平均燃費を表示します。 付加情報：最大今回燃費 [MAXAVE] ※1km 走行後より ※電源 ON ごとにリセットされます。

※1：この数値は 1 気圧に対する相対値です。過給機を持たない車両では、圧力は 0 を超えません。
 ※2：消費燃料および移動距離から燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。数値の補正はできません。
 ※3：アイドリング中でも、0%にならない場合があります。

中メーター

カテゴリ	No.	メーターの種類	メーターの内容
燃費・燃料	11	平均燃費 ※2 (OBID II アダプター要)	OBID II アダプターで接続後の平均燃費を表示します。 ※「OBID 設定」→「平均クリア」でリセットされます。
	12	一般道平均燃費 ※2 (OBID II アダプター要)	OBID II アダプターで接続後の一般道での平均燃費を表示します。 ※「OBID 設定」→「平均クリア」でリセットされます。
	13	高速道平均燃費 ※2 (OBID II アダプター要)	OBID II アダプターで接続後の高速道での平均燃費を表示します。 ※「OBID 設定」→「平均クリア」でリセットされます。
	14	生涯燃費 ※2 (OBID II アダプター要)	OBID II アダプターで接続後の平均燃費を表示します。 ※「OBID 設定」→「オールクリア」でのみリセットされます。 「平均クリア」ではリセットされません。
	15	移動平均燃費 ※2 (OBID II アダプター要)	直近 16km 区間での燃費を数値で、消費燃料をグラフで表示します。グラフは過去 16km 区間での消費燃料を表示し、2km ごとに更新されます。 付加情報：①最大移動平均燃費 [MAXMOV] ※「OBID 設定」→「平均クリア」でリセットされます。
	16	燃料流量 (OBID II アダプター要)	燃料の流量を表示します。 グラフは消費燃料の量を表し、データ受信ごとに更新されます。燃料流量 0 が継続すると「Fuel Cut」の文字が流れます。
温度	17	エンジン水温 (OBID II アダプター要)	エンジン冷却水の温度を表示します。 付加情報：最高エンジン水温 [MAXENG]
	18	吸気温度 (OBID II アダプター要)	吸気温度を表示します。 付加情報：最高吸気温度 [MAXITK]
	19	外気温度 (OBID II アダプター要)	車両の外気温度を表示します。 付加情報：最高外気温度 [MAXAMB] ※車両によっては、センサーの位置により、車外の気温と異なる場合があります。
エンジン	20	スロットル開度 ※3 (OBID II アダプター要)	エンジンのスロットル開度を表示します。 付加情報：①平均スロットル開度 [AVETHR]、 ②最大スロットル開度 [MAXTHR]
	21	エンジン負荷 ※3 (OBID II アダプター要)	エンジンの負荷を 0% ~ 100% で表示します。 付加情報：①平均エンジン負荷 [AVELOD]、 ②最大エンジン負荷 [MAXLOD]
	22	回転数 (OBID II アダプター要)	エンジンの回転数をアナログと数値で表示します。 付加情報：①平均回転数 [AVERPM]、②最大回転数 [MAXRPM]
その他	23	OFF	指定した場所の中メーターを表示しません。
	24	潮汐情報	検潮地点名、月齢、潮名を表示します。周期的に、満潮・干潮時刻と潮位を表示します。
	25	衛星情報	衛星の受信状態を表示します。受信レベルにより、色が 6 色に変わります。進行方向が上方向です。
	26	警報パネル	警報発生時に警報の種類をお知らせします。登録されている場合は、実写警報に切り替わります。ターゲットの方向を周囲のリングで示します。

基本的な使い方

小メーター



小メーター

●例として配置1の右側に表示される小メーターは以下の種類が設定可能です。現在設定されているカテゴリ、種類のボタンが青く選択されています。OBD II アダプターで接続していない場合、および対応していない項目は、ボタンが押せません。カテゴリ内の項目がすべて非対応の場合は、カテゴリボタンが押せません。

■小メーター表示可能画面



配置 1

配置 3

配置 4

配置 5

カテゴリ	No.	メーターの種類	メーターの内容
速度	1	速度 0-180km/h	180km/h がメーター最大値で速度を表示します。
	2	速度 0-240km/h	240km/h がメーター最大値で速度を表示します。
エコドライブ	3	エコドライブ	エコドライブポイントを表示します。
方位	4	コンパス(ヨー)	進行方向を表示します。
圧力	5	インマニ圧(OBD 要)※1	相対インマニ圧を表示します。
	6	ブースト圧(OBD 要)※1	相対ブースト圧を表示します。
燃費・燃料	7	瞬間燃費(OBD 要)※2	瞬間の燃費を表示します。
	8	今回燃費(OBD 要)※2	今回走行時の平均燃費を表示します。(注1)
	9	平均燃費(OBD 要)※2	OBD II アダプターで接続後の平均燃費を表示します。(注1)
	10	一般道平均燃費(OBD 要)※2	OBD II アダプターで接続後の一般道での平均燃費を表示します。(注1)
	11	高速道平均燃費(OBD 要)※2	OBD II アダプターで接続後の高速道での平均燃費を表示します。(注1)
	12	生涯燃費(OBD 要)※2	OBD II アダプターで接続後の平均燃費を表示します。(注2)
	13	移動平均燃費(OBD 要)※2	直近 16km 区間での燃費を表示します。
	14	燃料流量(OBD 要)	燃料の流量を表示します。

(注1) : 「OBD 設定」→「平均クリア」でリセットされます。

(注2) : 「OBD 設定」→「オールクリア」でのみリセットします。「平均クリア」ではリセットされません。

小メーター

カテゴリ	No.	メーターの種類	メーターの内容
温度	15	エンジン水温(OBD 要)	エンジン冷却水の温度を表示します。
	16	吸気温(OBD 要)	エンジンの吸気温度を表示します。
	17	外気温(OBD 要)※3	外気の温度を表示します。
エンジン	18	スロットル開度(OBD 要)※4	エンジンのスロットル開度を表示します。
	19	エンジン負荷(OBD 要)※4	エンジンの負荷を表示します。
	20	回転数 0-4000rpm(OBD 要)	エンジンの回転数を 4000rpm がメーター最大値で表示します。
	21	回転数 0-6000rpm(OBD 要)	エンジンの回転数を 6000rpm がメーター最大値で表示します。
	22	回転数 0-8000rpm(OBD 要)	エンジンの回転数を 8000rpm がメーター最大値で表示します。
その他	23	OFF	小メーターを表示しません。
	24	時計	時刻を表示します。

※1 : この数値は 1 気圧に対する相対値です。過給機を持たない車両では、圧力は 0 を超えません。

※2 : 消費燃料および移動距離から燃費を算出しているため、車両の燃費計と一致しない場合があります。数値の補正はできません。

※3 : 車両によっては、センサーの位置により車外の気温と異なる場合があります。

※4 : アイドリング中でも 0%にならない場合があります。

1/8 表示、1/14 表示



●配置 6 (1/8 表示)

●配置 7 (1/14 表示)

●1/8 表示は配置 4 で上下に 4 項目、配置 5 で中央に 4 項目、および配置 6 で 8 項目表示されます。1/14 表示は配置 7 で 14 項目表示されます。



●配置 4
上下に 4 項目

OBD II アダプターで接続していない場合、および対応していない項目は、ボタンが押せません。カテゴリ内の項目がすべて非対応の場合は、カテゴリボタンが押せません。



●配置 5
中央に 4 項目

カテゴリ	No.	メーター種類	OBD	メーター内容
速度	1	速度		現在の速度
	2	平均速度		今回の平均速度
	3	一般道平均速度	要	今回の一般道平均速度
	4	高速道平均速度	要	今回の高速道平均速度
	5	最高速度		今回の最高速度
	6	5 秒速度	要	発車から 5 秒後の速度
	7	平均 5 秒速度	要	発車から 5 秒後の速度の平均値
	8	最高 5 秒速度	要	発車から 5 秒後の速度の最高値
走行時間 1	9	走行時間	要	今回の停車していない時間
	10	1-20km/h 走行時間	要	1-20km/h の範囲での走行時間
	11	20-40km/h 走行時間	要	20-40km/h の範囲での走行時間
	12	40-60km/h 走行時間	要	40-60km/h の範囲での走行時間
	13	60-80km/h 走行時間	要	60-80km/h の範囲での走行時間
	14	80-100km/h 走行時間	要	80-100km/h の範囲での走行時間
	15	100km/h 以上走行時間	要	100km/h 以上の範囲での走行時間
	16	運転時間	要	今回の運転時間
	17	停車時間	要	今回の停車時間
	18	1000m ラップ	要	電源 ON から 1000m 走行ごとにかかった時間
	19	5000m ラップ	要	電源 ON から 5000m 走行ごとにかかった時間
	20	10000m ラップ	要	電源 ON から 10000m 走行ごとにかかった時間

1/8 表示、1/14 表示

カテゴリ	No.	メーター種類	OBD	メーター種類
走行時間 2	21	0-400m 時間	要	発車から 400m 走行にかかった時間
	22	0-1000m 時間	要	発車から 1000m 走行にかかった時間
	23	0-400m 平均時間	要	発車から 400m 走行にかかった平均時間
	24	0-1000m 平均時間	要	発車から 1000m 走行にかかった平均時間
	25	0-400m 最短時間	要	発車から 400m 走行にかかった最短時間
	26	0-1000m 最短時間	要	発車から 1000m 走行にかかった最短時間
走行比率	27	走行比率	要	運転時間に対して走行している時間の比率
	28	1-20km/h 走行比率	要	1-20km/h の範囲で走行している比率
	29	20-40km/h 走行比率	要	20-40km/h の範囲で走行している比率
	30	40-60km/h 走行比率	要	40-60km/h の範囲で走行している比率
	31	60-80km/h 走行比率	要	60-80km/h の範囲で走行している比率
	32	80-100km/h 走行比率	要	80-100km/h の範囲で走行している比率
	33	100km/h 以上走行比率	要	100km/h 以上で走行している
	34	停車比率	要	運転時間に対して停車している時間の比率
	35	今回エンジン走行比率	要	今回走行した距離に対してエンジンで走行した比率
	36	生涯エンジン走行比率	要	生涯走行した距離に対してエンジンで走行した比率
エコドライブ 1	37	エコ総合ポイント		エコドライブ画面の総合ポイント
	38	エコ加速ポイント		エコドライブ画面の加速ポイント
	39	エコ減速ポイント		エコドライブ画面の減速ポイント
	40	エコ経済速度ポイント		エコドライブ画面の経済速度ポイント
	41	エコアイドリングポイント		エコドライブ画面のアイドリングポイント
	42	今回アイドリングストップ時間	要	今回アイドリングストップした時間の累積値
	43	最小アイドリングストップ時間	要	アイドリングストップした時間の最小値
	44	最大アイドリングストップ時間	要	アイドリングストップした時間の最大値
	45	今回アイドリング時間	要	車速 0 でエンジンが掛かっていた時間
エコドライブ 2	46	今回エンジン始動回数	要	今回エンジンを始動した回数
	47	今回アイドリングストップ回数	要	今回アイドリングストップした回数
	48	0-10 秒アイドルストップ回数	要	アイドリングストップ時間が 0-10 秒の回数
	49	10-20 秒アイドルストップ回数	要	アイドリングストップ時間が 10-20 秒の回数
	50	20-30 秒アイドルストップ回数	要	アイドリングストップ時間が 20-30 秒の回数
	51	30 秒以上アイドルストップ回数	要	アイドリングストップ時間が 30 秒以上の回数
	52	0-10 秒アイドルストップ比率	要	アイドリングストップ時間が 0-10 秒の比率
	53	10-20 秒アイドルストップ比率	要	アイドリングストップ時間が 10-20 秒の比率
	54	20-30 秒アイドルストップ比率	要	アイドリングストップ時間が 20-30 秒の比率
	55	30 秒以上アイドルストップ比率	要	アイドリングストップ時間が 30 秒以上の比率

基本的な使い方

1/8 表示、1/14 表示

カテゴリ	No.	メーター種類	OBD	メーター種類
加速時間 1	56	0-20km/h 加速時間	要	0-20km/h 加速にかかった時間
	57	0-40km/h 加速時間	要	0-40km/h 加速にかかった時間
	58	0-60km/h 加速時間	要	0-60km/h 加速にかかった時間
	59	0-80km/h 加速時間	要	0-80km/h 加速にかかった時間
	60	0-100km/h 加速時間	要	0-100km/h 加速にかかった時間
	61	0-20km/h 平均加速	要	0-20km/h 加速にかかった平均時間
	62	0-40km/h 平均加速	要	0-40km/h 加速にかかった平均時間
	63	0-60km/h 平均加速	要	0-60km/h 加速にかかった平均時間
	64	0-80km/h 平均加速	要	0-80km/h 加速にかかった平均時間
	65	0-100km/h 平均加速	要	0-100km/h 加速にかかった平均時間
加速時間 2	66	0-20km/h 最短加速	要	0-20km/h 加速にかかった最短時間
	67	0-40km/h 最短加速	要	0-40km/h 加速にかかった最短時間
	68	0-60km/h 最短加速	要	0-60km/h 加速にかかった最短時間
	69	0-80km/h 最短加速	要	0-80km/h 加速にかかった最短時間
	70	0-100km/h 最短加速	要	0-100km/h 加速にかかった最短時間
方位	71	方位		北を 0° とし時計回りに 359° の範囲で進行方向を表示
圧力	72	相対インマニ圧	要	インマニ圧の相対値
	73	最大相対インマニ圧	要	インマニ圧の最大相対値
	74	絶対インマニ圧	要	インマニ圧の絶対値
	75	最大絶対インマニ圧	要	インマニ圧の最大絶対値
	76	ブースト圧	要	ブースト圧の相対値
	77	最大ブースト圧	要	ブースト圧の最大値
リマインダー	78	オイル残日数		オイル設定した期間の残日数
	79	オイルエレメント残日数		オイルエレメント設定した期間の残日数
	80	タイヤ残日数		タイヤ設定した期間の残日数
	81	バッテリー残日数		バッテリー設定した期間の残日数
	82	オイル残距離	要	オイル設定した距離の残距離
	83	オイルエレメント残距離	要	オイルエレメント設定した距離の残距離
	84	タイヤ残距離	要	タイヤ設定した距離の残距離
	85	バッテリー残距離	要	バッテリー設定した距離の残距離

1/8 表示、1/14 表示

注 1: 「OBD 設定」→「平均クリア」でリセットされます。
注 2: 「OBD 設定」→「オールクリア」のみリセットします。「平均クリア」ではリセットされません。

カテゴリ	No.	メーター種類	OBD	メーター種類	
燃費	86	瞬間燃費	要	瞬間の燃費	
	87	今回燃費	要	今回走行時の平均燃費 (注 1)	
	88	最大今回燃費	要	今回走行時の最大燃費 (注 1)	
	89	平均燃費	要	OBD II アダプターで接続後の平均燃費 (注 1)	
	90	一般道平均燃費	要	OBD II アダプターで接続後の一般道平均燃費 (注 1)	
	91	高速道平均燃費	要	OBD II アダプターで接続後の高速道平均燃費 (注 1)	
	92	生涯燃費	要	OBD II アダプターで接続後の平均燃費 (注 2)	
	93	移動平均燃費	要	16km 区間での平均燃費	
	94	最大移動平均燃費	要	16km 区間での最大移動平均燃費	
	燃料	95	燃料流量	要	燃料の流量
96		平均燃料流量	要	今回走行時での平均燃料流量	
97		最大燃料流量	要	今回走行時での最大燃料流量	
98		残燃料	要	残りの燃料	
99		燃料レベル	要	残りの燃料レベル (割合)	
100		今回消費燃料	要	今回走行時の消費燃料	
101		消費燃料	要	OBD II アダプターで接続後の消費燃料 (注 1)	
102		生涯消費燃料	要	OBD II アダプターで接続後の消費燃料 (注 2)	
距離		103	今回走行距離	要	今回走行時での走行距離
		104	走行距離	要	OBD II アダプターで接続後の走行距離 (注 1)
	105	生涯走行距離	要	OBD II アダプターで接続後の走行距離 (注 2)	
	106	今回エンジン走行距離	要	今回走行時のエンジン走行距離	
	107	生涯エンジン走行距離	要	OBD II アダプターと接続後のエンジン走行距離	
	温度	108	エンジン水温	要	エンジン冷却水の温度
		109	最高エンジン水温	要	エンジン冷却水の最高温度
110		吸気温	要	エンジンの吸気温度	
111		最高吸気温	要	エンジンの最高吸気温度	
112		外気温	要	外気の温度	
113		最高外気温	要	外気の最高温度	

1/8 表示、1/14 表示

カテゴリ	No.	メーター種類	OBD	メーター種類
エンジン	114	スロットル開度	要	エンジンのスロットル開度
	115	平均スロットル開度	要	今回走行時の平均スロットル開度
	116	最大スロットル開度	要	今回走行時の最大スロットル開度
	117	エンジン負荷	要	現在のエンジン負荷
	118	平均エンジン負荷	要	今回走行時の平均エンジン負荷
	119	最大エンジン負荷	要	今回走行時の最大エンジン負荷
	120	MAF	要	エンジンに吸気される空気量
	121	INJ	要	インジェクション噴射時間
	122	点火時期	要	エンジン点火プラグの点火時期
	123	回転数	要	エンジン回転数
	124	平均回転数	要	今回走行時の平均回転数
	125	最高回転数	要	今回走行時の最高回転数
衛星	126	全衛星受信数		現在の全衛星受信数
	127	GPS 受信数		現在の GPS 受信数
	128	GLONASS 受信数		現在の GLONASS 受信数
	129	QZSS 受信数		現在の QZSS 受信数
	130	SBAS 受信数		現在の SBAS 受信数
その他	131	カレンダー		カレンダー
	132	高度		現在地の高度
	133	OFF (1/8 表示のみ)		項目を表示しません

フォトフレーム



フォトフレーム画像
 写真の切替時間、切替時の表示方法、
 写真の表示範囲、特殊効果の設定が
 できます。

●表示するデータは、本機にあらかじめ
 装着されている microSD カードの所定
 のフォルダにパソコンなどで保存する
 必要があります。(●P.67)

衛星情報



衛星位置・方位
 衛星の仰角と方位角を位置として
 表示。外周に方位を示します。

衛星種類・受信レベル
 電波を受信している衛星の
 種類と受信電波のレベル。

●画面左に、進行方向を上とした衛星位置、
 番号を表示します。
 緑色：みちびき、ひまわり、GAGAN、
 他 SBAS
 オレンジ色：グロナス
 青色：GPS
 画面右には、仰角の高い順に、6基の衛星情
 報を表示します。

走行中の市区町村に沿った、各都道府県警察署発表の公開取締情報を、画面下にテロップで流すことができます。全国地図と連動させた独自の分かりやすい案内機能です。場所、時期によっては表示されない場合もあります。ご購入時は、本機に公開取締情報のデータが入っていません。表示させる場合は、パソコンでデータをダウンロードしてください。詳しくは、弊社ホームページ (<http://www.yupiteru.co.jp/>) をご覧ください。

公開取締情報を表示している時でも、レーダー警報など優先度の高い警報が優先されます。

※ GPS の日時情報により、日付の過ぎたものは表示されません。
 ※ 公開取締情報が発表されていない地域では表示されません。
 ※ 公開取締以外でも各都道府県にて取締りを実施しております。
 ※ 収録した公開取締情報の公開日を確認する時はバージョン情報 (●P.83) をご確認ください。
 ※ 待受画面が「フォトフレーム」「OFF」の時は表示されません。

公開取締情報の表示について

[設定] → [警報] → [▶] × 4 回で「公開取締情報 5/5」メニューが表示されます。

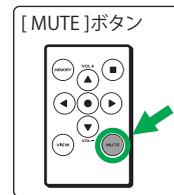
※ 最新の公開取締情報データを入れている場合。

● [OFF]

公開取締情報を表示しません。公開取締情報がある時のお知らせ音も鳴りません。

● [1周表示]

公開取締情報を1周のみ表示します。1周表示が終了した後でも、[MUTE] ボタンで、再び1周表示します。



● [ループ表示]

エリア内であれば、公開取締情報の表示を継続します。

<1周目表示>



<2周目以降表示>



警報画面について

警報画面

取締レーダー波を感知したり、注意度の高いオービスや取締エリアなどのGPSターゲットから1km(高速道では2km)に近づくと、待受⇄警報画面切替(●P.63)で設定した場合は待受画面から「フルマップレーダースコープ」や「実写警報 (REAL PHOTO リアルフォト)」が表示される警報画面(マップ・クラシック・シンプル)に切り替わります。



GPS ターゲットが登録されていない場合は、警報画面は表示されません。

警報画面 警告ムービー 4色識別アラーム

レベル高



レベル低

- 赤** ループコイルなど「嚴重注意」ターゲットを赤色の背景で警報。ターゲット名はもちろん、ステルス波やレーダー波は電波受信をレベル表示します。
- 黄** 取締りエリアなど「要注意」ターゲットを黄色の背景で警告。ターゲット名とターゲットまでの距離をカウントダウン表示します。
- 青** 連続カーブなど「少し注意」ターゲットを青色の背景で告知。
- 緑** ETC レーンなど「安全運転のための情報」を緑色の背景でお知らせ。

実写警報「REAL PHOTO (リアルフォト)」

オービス実写例



約 1km 手前で小さく表示
約 500m 手前で大きく表示
(1 マップ パネル自動の場合)

- 高速道のみ約 2km 手前でも表示されます。(制限速度を超えている場合のみ)
- 実写内にオービスの位置を矢印で表示します。
- 実写データが登録されていないポイントでは、実写は表示されません。

取締エリア実写例



約 1km 手前で小さく表示
約 500m 手前で大きく表示
(1 マップ パネル自動の場合)

- 実写データがない取締エリアでは、イメージ写真で表示します。
- 一時停止取締エリアはエリア内でのみ表示します。

マップ画面の警報パネル表示について

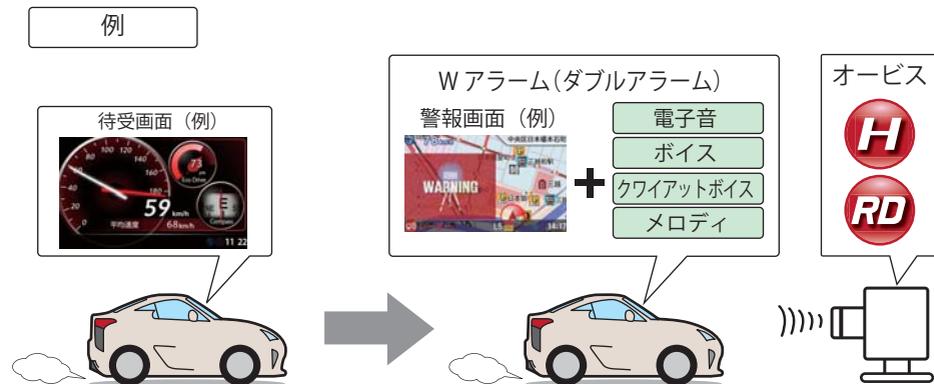
警報画面(マップ)での警報時に表示される警報パネルの表示を切り替えることができます。警報パネルは数秒表示したのち、登録されている地点では実写警報に切り替わります。実写警報の切り替わりは「設定」→「警報」→「警報パネル写真」で設定切替することができます。

1マップ パネルなし		マップ画面のみで、警報パネルを表示しません。
1マップ パネル自動		画面に小さな警報パネルが表示され、距離によりパネルが大きくなります。
1マップ パネル小		画面に小さな警報パネルが表示されます。
1マップ 2パネル小		画面の左右に小さな警報パネルが表示されます。警報距離内にある最大2件の警報を行います。miniレーダー上のアイコンと警報パネルは線でつながっていて、自転車との位置関係がわかるようになっています。
2マップ パネルなし		画面が2画面に分割され、左側に通常の地図、右側に広範囲を表示する地図を表示します。右側の地図画面はヘディングアップ固定です。警報パネルは表示しません。
2マップ パネル小		画面が2画面に分割され、左側に通常の地図と小さな警報パネル、右側に広範囲を表示する地図を表示します。右側の地図画面はヘディングアップ固定です。

基本的な使い方

取締りレーダー波を受信すると・・・

取締りレーダー波を受信した場合、待受⇄警報画面切替で接近切替(1000/500m)(☛P.63)のときは警報・告知を行うマップ画面に切り替わります。



Wアラーム(ダブルアラーム)

音(電子音/ボイス/クワイアットボイス/メロディ)と画面表示のダブルで警報します。
※レーダー波受信時の音(レーダーメロディ)は変更できます。(☛P.84)

オートクワイアット

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に警報音の音量が小さくなります。

後方受信

iDSPによる超高精度識別およびスーパーエクストラの超高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もしっかり受信します。

ミュート機能

警報中に[MUTE]ボタンを押すと、受信中の電波が受信できなくなるまで警報音を一時的に消すことができます。

接近テンポアップ(電子音選択時のみ)

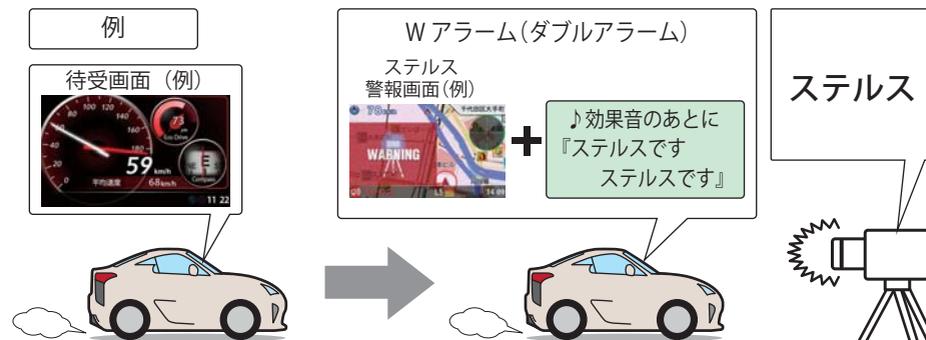
取締りレーダー波発信源への接近に伴う電波強度の変化に合わせて電子音のテンポが上がっていきます。

取締りレーダー波発信源との距離	遠い → 近い
電子音	『ピロ・ピロ』 → 『ピー-----』 断続音から連続音に変化します。
受信レベル表示	L1 → L5 レーダー波の受信レベルが変化します。

電子音/ボイス/クワイアットボイス/メロディの設定については☛P.78

ステルス波を受信すると

待受⇄警報画面切替で接近切替(1000/500m)(☛P.63)のときは警報をおこなうマップ画面と専用の警報ボイスで警告します。



『ステルスです。ステルスです。』と警報したあと、通常の警報音(メロディ、ボイス、クワイアットボイス、電子音)の警報になります。

レーダー波3識別(iDSP)について

本機は、iDSP/統合的デジタル信号処理技術(integrated Digital Signal Processing Technology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別して警報画面とボイスでお知らせします。さらに、アイキャンセル(☛P.72)により取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。

[ステルス識別]

[アイキャンセル：特許 第3902553号、第4163158号]

• iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。



• フルマップレーダースコープ画面におけるターゲット表示とレーダー波の発信元とは無関係です。
• 新Hシステムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

基本的な使い方

基本的な使い方

GPSターゲットに接近すると・・・

ターゲットフォーカス機能・フルマップレーダースコープ

本機に登録されたGPSターゲットに近づくと、待受⇄警報画面切替で接近切替(1000/500m)(●P.63)のときは待受画面から全国版フルマップ上でターゲットの存在をお知らせするマップ画面に切り替わります。走行している道路の先にあるGPSターゲットを前もって知ることができます。

走行速度 78km/h

道路名または現在の住所 京橋 首都高速都心環状線

miniレーダー 自車とターゲットの位置関係を表示します。

制限速度 (オービス警報時のみ表示) LC 50 ループコイル ↑ 230m 14 46

ロードイメージ 全国版の地図上で自車アイコンが移動し、GPSターゲットも地図上に表示されます。

GPSターゲット情報・公開取締情報 (●P.49) データをダウンロードしmicroSDカードに入れた時のみ表示します。

GPSターゲットアイコン・自車アイコン 現在の車両位置およびGPSターゲットを地図上に表示します。

フォーカス移動を ON にすると

画面移動

自車アイコン

miniレーダーでターゲットとの位置関係が一目でわかります。

ターゲットアイコン

現在地表示 ターゲットが近づくと自動的に画面表示が移動します。どの方向にターゲットがあるか直感的にわかります。ターゲットを表示すると再び現在地表示に画面が戻ります。

ズーム表示を ON にすると

ズームアウト

自車アイコン

ターゲットアイコン

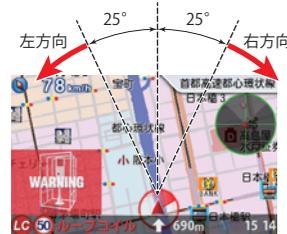
現在地表示 ターゲットが近づくと自動的に画面表示がズームアウトし、自車とターゲットを同時に表示します。ターゲットとの距離が近づくと、次第にズームインします。

- 制限速度表示は、オービス(ループコイル/LHシステム/新Hシステム/レーダー式オービス)と一部の取締エリア警報時に表示します。
- 表示される時刻・速度・距離は、GPSの受信状況により、誤差を生じることがあります。
- 走行速度やGPSターゲットまでの距離、自車アイコンは、GPSやVPSにより計測し表示させています。状況によっては実際と異なる場合もあります。
- GPS非測位時、走行速度は表示しません。
- OBDIIアダプターを接続するとGPS非測位時でも走行速度が表示されます。

警報ボイスについて

つづく

左右方向識別ボイス



GPS警報は、ターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、「左方向」または「右方向」のボイスを付加して、その方向をお知らせします。

- 『右方向』、『左方向』のボイスは、告知時点でのターゲット方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ターゲットまでの距離が非常に近い場合は、左右方向識別ボイスをお知らせしないこともあります。

ターゲットの種類	お知らせするタイミング(距離) ※GPSの受信状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。					※1km手前では制限速度もお知らせします。普通自動車の制限速度をお知らせします。事故や天候、時間帯などによって変更される制限速度には対応していません。※500m手前ではカメラ位置もお知らせします。※直前では走行速度告知も行います。※制限速度切替告知は高速道路のみLED色は黄色になります。
オービス 5段階警報	2km(高速道のみ)	1km	500m	直前	通過	
LC (ループコイル)	『2km先』警報	『1km先』警報	『500m先』警報		通過告知	
H (新Hシステム)		制限速度告知	カメラ位置告知	直前走行速度告知		
LH (LHシステム)		速度超過告知		速度超過告知		
RD (レーダー式)					制限速度切替告知	
LED色 赤	※オービス警報時の音(オービスジングル)は変更できます。(●P.84)					
※トンネル出口ターゲットとトンネル内オービスは直前走行速度告知を行いません。※トンネル出口ターゲットと制限速度が登録されていない場合は制限速度告知を行いません。※トンネル出口ターゲットはカメラ位置告知を行いません。						
取締エリア	※GPS警報時の音(警報ジングル)は変更できます。(●P.84)					※1km手前では左右方向もお知らせします。※本機に登録されている取締エリアは過去のデータに基づいていません。頻度などは目安としてお考えください。※「トンネル内追尾式取締エリア」、「トンネル出口直後速度取締エリア」から脱出した場合は、取締圏外識別警報は行いません。※トンネル出口ターゲットと制限速度が登録されていない取締エリアは、制限速度告知を行いません。
(移動オービス)	1km	エリア進入	エリア脱出			
(速度取締り)		取締りエリア				
(追尾式取締り)	『1km先』警告	取締りエリア警告	取締り圏外識別警告			
(交差点取締り)	制限速度告知					
(その他取締り)						
LED色 黄	レベル 1 2 3 4 5 取締り頻度 低 高					
STOP (一時停止取締り)	約100m					※本機に登録されている取締エリアは過去のデータに基づいていません。頻度などは目安としてお考えください。
LED色 黄		『すぐ先』警告	STOP			

基本的な使い方

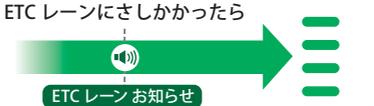
ターゲットの種類	お知らせするタイミング(距離)	
検問エリア (シートベルト検問) (携帯電話検問) (飲酒検問) (その他の検問) LED色 黄		※1km 手前では左右方向もお知らせします。 ※本機に登録されている検問エリアは過去のデータに基づいています。頻度などは目安としてお考えください。
(交差点監視ポイント) LED色 黄		
(信号無視抑止システム) LED色 黄		
(高速交通警察隊) LED色 黄		
(駐禁監視エリア) LED色 黄 ※アイコンは「マップ」画面上には表示されません。		※本機に登録されている違法駐車取締りガイドラインの最重点地域・重点地域内で停車すると、お知らせします。
(一時停止注意ポイント) サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。		※東京都 23 区 / 名古屋市内 / 大阪市内の一時停止注意ポイントが登録されています。
(マイエリア) LED色 黄		※移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどをマイエリアとして自由に登録できます。
(ゾーン 30 エリア) LED色 黄 ※アイコンは「マップ」画面上には表示されません		※ゾーン 30 エリアに入るとお知らせします。

ターゲットの種類	お知らせするタイミング(距離)	
(N システム) LED色 青		※ N システム：自動車ナンバー読み取り装置
(交通監視システム) LED色 青		※ 交通監視システム：画像処理式交通流計測システムなど
(警察署) LED色 青		
(交番) LED色 青		
(事故多発エリア) LED色 青		
(車上狙い多発エリア) LED色 青 ※アイコンは「マップ」画面上には表示されません。		※本機に登録されている車上狙い多発地域内で停車すると、お知らせします。
(踏切) サイレント警報 MAP 上でのアイコンで表示します。		※本機に登録されている踏切ポイントのアイコンを表示します。
(急(連続)カーブ) (高速道路のみ) LED色 青		※アイコンは「マップ」画面上には表示されません。
(分岐(合流)ポイント) (高速道路のみ) LED色 青 ※アイコンは「マップ」画面上には表示されません。		※GPS の受信状況により、インターチェンジ出口走行中に、本線の分岐を告知することがあります。

基本的な使い方

基本的な使い方

警報ボイスについて

ターゲットの種類	お知らせするタイミング(距離) ※GPSの受信状況によって、お知らせする距離が異なる場合があります。 ※GPS告知時の音(告知シングル)は変更できます。(●P.84)
ETC (ETCレーン) ※アイコンは「マップ」画面上には表示されません。 LED色 緑	ETCレーンにさしかかったら  ETCレーンお知らせ ※ETCレーンの位置によって「右側/左側/中央/両サイド」でお知らせします。 ※交通量や時間によるETCレーンの位置変更には対応していません。目安としてお考えください。
SA (サービスエリア) PA (パーキングエリア) (ハイウェイオアシス) LED色 緑	1km 『1km先』お知らせ 『スマートインターチェンジ』お知らせ 『ガステーション』お知らせ ※サービスエリア、パーキングエリアおよびハイウェイオアシスのお知らせをOFFに設定すると、スマートインターチェンジ、ガステーションのお知らせも行いません。
(長い(連続)トンネル) (高速道路のみ) LED色 緑	1km 500m 『1km先』お知らせ 『500m先』お知らせ
(ハイウェイラジオ) (高速道路のみ) LED色 緑	受信エリアお知らせ 受信エリア ※ハイウェイラジオ受信エリアに接近するとお知らせします。
(県境)(高速道路および主要一般道路のみ) LED色 緑 ※アイコンは「マップ」画面上には表示されません。	県境お知らせ ○○県 □□県 ※県境に接近するとお知らせします。 ※すべての道路の県境が登録されているわけではありませんので、あらかじめご了承ください。
道 の駅 LED色 緑	1km 500m 『1km先』お知らせ 『500m先』お知らせ
(ビューポイントパーキング) LED色 緑	1km 500m 『1km先』お知らせ 『500m先』お知らせ
P (駐車エリア付近駐車場)	サイレント警報 MAP上でのアイコンで表示します。
Y (消防署)	サイレント警報 MAP上でのアイコンで表示します。
WC (公衆トイレ)	サイレント警報 MAP上でのアイコンで表示します。

投稿ピンについて

「ここで取締りをやっている」、「ここに新しいオービスが設置された」などのポイントを投稿ピンとして登録。携帯電話で、オービスや取締りの情報をお寄せください。

- 登録数は、最大4カ所ピンを登録できます。

投稿ピンを登録する



- 登録したい地点で [MEMORY] ボタンを押します。



- [▼] ボタンを押すとピンが登録されます。

『ピン○に設定』と画面でお知らせします。

※○にはピンの番号(1~4)が入ります。ピンの数は最大4カ所で、少ない番号から登録されます。

※すでに4カ所のピンが登録されている場合は「ピンが一杯です」と画面表示されて登録できません。

<GPSを受信できなかったとき…>

『GPSをサーチ中です』とお知らせします。GPSを測位するとピンが設定されます。

<方位未確定のとき…>

下側ボタンが『方位未確定です』と表示されて、押すことができません。GPSを測位して一度は走行し方位が確定すると、下側ボタンが『ピン設定』に変わり押すことができるようになります。

登録した投稿ピンを削除する



- 待ち画面で、[●] ボタンを押してジャンプウィンドウを表示します。



- ジャンプウィンドウで、[設定TOP]を選択・決定し設定メニューを表示します。



- 設定メニューで、[投稿]を選択・決定します。



- 投稿ピンメニューで、消去したいピンを選択・決定します。



- 『ピン○を削除しますか?』と表示されます。削除する時は[このピンを削除]を選択・決定し、削除しない場合は[戻る]を選択・決定します。

『ピン○を削除しました』とお知らせします。

○にはピンの番号(1~4)が入ります。

- すべての投稿ピンを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(●P.83)を参照ください。

マイエリアを登録する

移動オービスがよく出没する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録でき、2回目以降通過時に警告させることができます。[マイエリア]

- 登録数は、マイエリア、アイキャンセル(●P.72)、マイキャンセルエリア(●P.61)の合計で10,000カ所まで可能です。10,000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

マイエリアを登録する



① 登録したい地点で [MEMORY] ボタンを押します。



② [▶] ボタン押すとマイエリアが登録されます。

『マイエリアをセットしました』とお知らせします。

〈GPSを受信できず、マイエリア登録できなかったとき…〉

『GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『GPSを受信できません』とお知らせします。

登録したマイエリアを解除する



① マイエリア登録されているエリアで、[MEMORY] ボタンを押します。



② [▶] ボタン押すとマイエリアを解除します。

『マイエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイエリアを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(●P.83)を参照ください。

マイエリア登録したエリアに近づくと…

手前約1km/500mと通過時の3段階で警告します。

〈手前約1km(500m)のとき…〉

『右(左)方向1km(500m)先マイエリアです』とお知らせします。

- GPS測位状況や走行ルートによって、距離の告知(『1km先』、『500m先』)を『この先』や『300m先/200m先/100m先/すぐ先』とお知らせすることがあります。

緯度・経度について

緯度・経度を表示させ、ity.MAPサービス(●P.90)をご活用いただけます。

表示方法

必ず、車を止めてから操作してください。

リモコンの[■] ボタンを押す。または、[MEMORY] ボタンを押し、ity.MAPを選択する。



- 表示部にQRコードと緯度(N)・経度(E)を約1分間表示します。
- 表示中は、移動しても緯度・経度は変わりません。
- GPS非測位のときは、緯度・経度は表示できません。
- 戻るときは、[■] ボタンを押してください。
- 表示させたまま1分間経過すると、自動的に直前の画面に戻ります。

マイキャンセルエリアを登録する

自動ドアなど、取締り機が設置されていないにもかかわらずレーダー波の受信警報がよく鳴る地点を登録することができ、通過時にレーダー波の受信警報をキャンセルします。[マイキャンセルエリア]

- 登録数は、マイキャンセルエリア、マイエリア(●P.60)、アイキャンセル(●P.72)の合計で10,000カ所まで可能です。10,000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。
- マイキャンセルエリアは、レーダー波の受信警報をキャンセルするもので、GPS53識別(●P.55)の警報はキャンセルできません。

マイキャンセルエリアを登録する



① 登録したい地点で [MEMORY] ボタンを押します。



② [◀] ボタンを押すとキャンセルエリアが設定されます。

『マイキャンセルエリアにセットしました』とお知らせします。

〈GPSを受信できず、マイキャンセルエリア登録できなかったとき…〉

『GPSをサーチ中です』とお知らせしたあとに、『GPSを受信できません』とお知らせします。

登録したマイキャンセルエリアを解除する



① マイキャンセルエリア登録されているエリアで、[MEMORY] ボタンを押します。



② [◀] ボタンを押すとキャンセルエリアを解除します。

『マイキャンセルエリアを解除しました』とお知らせします。

- すべてのマイキャンセルエリアを解除(消去)したい場合は、「データ消去」(●P.83)を参照ください。

登録したマイキャンセルエリアに進入すると…

登録したキャンセルエリアのポイントから半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。

- キャンセルサウンド(●P.72)の設定がONの場合は、『キャンセル中です』とお知らせします。

基本的な使い方

基本的な使い方

設定

リモコンの[●]ボタンを押すと設定メニューが表示されます。
変更したい項目を選択すると各種設定が細かく変更できます。

リモコンの[●]ボタン押しで 設定
ジャンプウィンドウ→設定TOP

※待受画面によっては
ジャンプウィンドウを
表示せず、設定を表示
します。

待受	▶ P.62
モード	▶ P.69
警報	▶ P.74
画面・LED	▶ P.76
音声	▶ P.77
投稿	▶ P.79
リマインダー	▶ P.82
システム	▶ P.83
カスタム	▶ P.84
OBD	▶ P.86
月間記録	▶ P.89

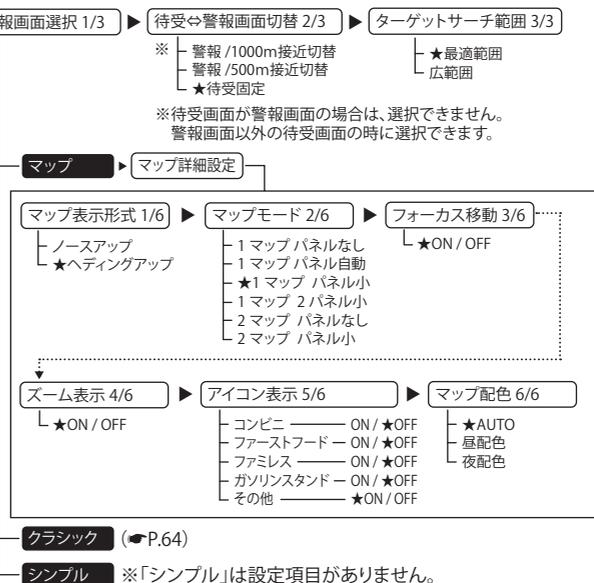


待受

設定メニュー

設定	待受画面
待受	警報画面
モード	潮汐情報
警報	グラフ
画面・LED	オート
音声	プリセット A
投稿	プリセット B
リマインダー	プリセット C
システム	プリセット D
カスタム	プリセット E
OBD	プリセット F
月間記録	フォトフレーム

★:初期値



[警報画面] 設定項目の説明

<警報画面選択 1/3>

- マップ全国版の地図が表示され、その上を自転車アイコンが移動します。
- クラシック自転車とターゲットの位置をシンプルな画面で表示します。
- シンプル最小限の情報と大きな警報パネルで表示します。

<待受⇄警報画面切替 2/3>

- 警報1000m(500m)接近切替.....警報音声発生時、またはターゲットが約1000m(500m)まで接近すると、待受け画面が警報画面以外の場合は警報画面に自動的に切り替わります。
- 待受固定.....ターゲットが近づいても設定した待受け画面で固定され、メッセージウィンドウによる警告を行います。※「フォトフレーム」「OFF」ではメッセージウィンドウは常時表示されません。

<GPSターゲットサーチ範囲 3/3>

- 最適範囲ターゲットに応じて、最適な距離になってから表示を行います。
- 広範囲赤、黄ターゲットに対して広範囲な警告を行います。

[マップ詳細設定]

<マップ表示形式 1/6>※2マップの場合は左側のマップ画面に適用されます。

- ノースアップ常に北が上の状態で地図が表示されます。
- ヘディングアップ常に進行方向が上の状態で地図が表示されます。

<マップモード 2/6>(←P.51)

- 1マップ パネルなしマップ画面のみを表示し、警報パネルを表示しません。
- 1マップ パネル自動画面の左側に警報パネルが表示され、距離によりパネルが大きくなります。
- 1マップ パネル小画面の左側に小さな警報パネルが表示されます。
- 1マップ 2パネル小画面の左右に小さな警報パネルが表示されます。miniレーダー上のアイコンと警報パネルは線でつながっていて、自転車との位置関係がわかるようになっています。
- 2マップ パネルなし.....画面が2画面に分割され、左側に通常の地図、右側に縮尺が小さな地図を表示します。右側の地図画面は、ヘディングアップ固定です。警報パネルは表示しません。
- 2マップ パネル小.....画面が2画面に分割され、左側に通常の地図と小さな警報パネル、右側に縮尺が小さな地図を表示します。右側の地図画面は、ヘディングアップ固定です。

<フォーカス移動 3/6>

- ON / OFFONにしてGPSターゲットに近づくと、自動的に地図が移動し、目標ターゲットを表示します。目標ターゲットを表示すると、再び自転車位置表示まで自動的に地図が戻ります。OFFに設定すると、自転車位置は移動せずに、地図の移動とともに、GPSターゲットが接近します。

<ズーム表示 4/6>

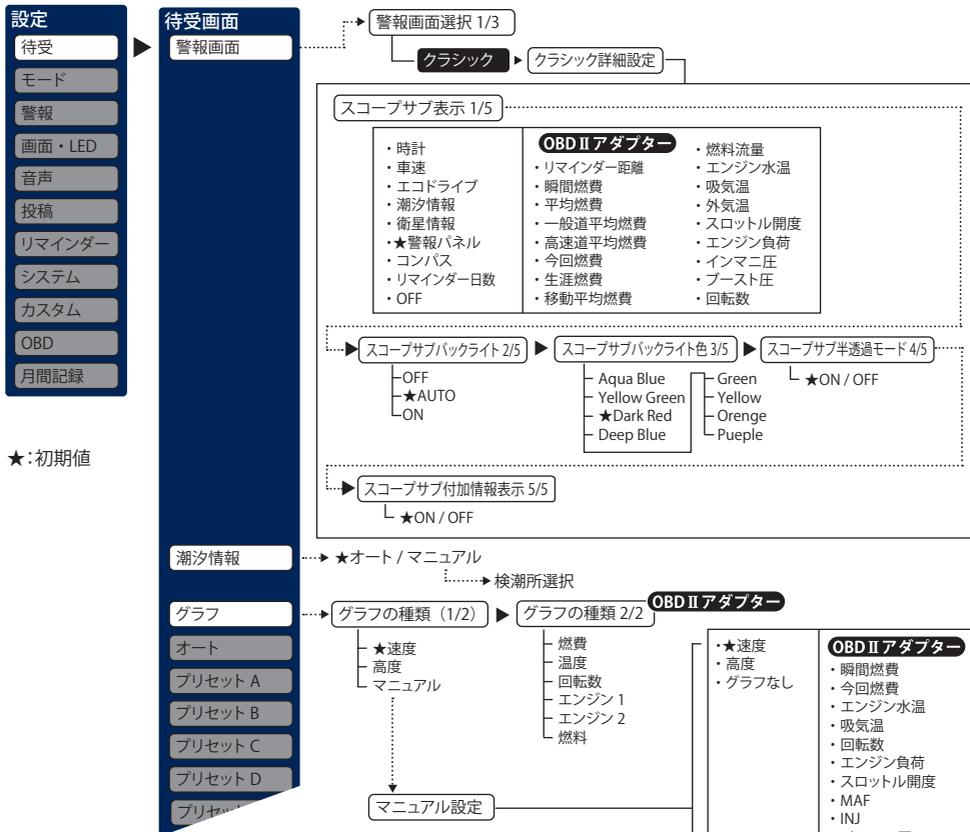
- ON / OFFONにすると、GPSターゲットが、自転車位置から離れた位置にある場合に、自転車位置とGPSターゲットアイコンが同時に見られる縮尺まで、自動で縮尺を小さくします。GPSターゲットが近くに近づくと、縮尺が大きくなります。

<アイコン表示 5/6>

- ON / OFF画面の地図上に表示される「コンビニ」、「ファーストフード」、「ファミレス」、「ガソリンスタンド」、「その他」のアイコンのON/OFFを設定できます。

<マップ配色 6/6>

- AUTO / 昼配色 / 夜配色AUTOを選択すると、日の出～日没は昼配色、日没～日の出は夜配色になります。それぞれ配色を固定することもできます。



★:初期値

[クラシック詳細設定]

<スコープサブ表示 1/5>

スコープサブ表示を選択するとクラシック画面の左上にサブ表示がひとつ表示されます。表示するサブ表示は「配置2」で表示される中メーターの項目と同様です。(●P.36)

警報パネルを選択して、警報が必要な距離に無い場合はスコープサブ表示は表示されません。また、画面下にも警報情報が表示されます。

<スコープサブバックライト 2/5><スコープサブバックライト色 3/5>

スコープサブ表示の背景色が、GPS情報等により夜間と判定された時やOBD IIアダプターによる接続時にGPSが受信できなかった場合(トンネル内など)にスコープサブ表示の背景色が変わります。また、背景色を8種類から選択できます。

<スコープサブ半透過モード 4/5> OBD IIアダプター

スコープサブ半透過モードをONにすると、スコープサブ表示の背景が半透明になります。

<スコープサブ付加情報表示 5/5> OBD IIアダプター

スコープサブ付加情報表示をONにすると、車両が停車してしばらくすると今回の走行情報を表示します。車両が動き出すと、通常の表示に戻ります。OBD IIアダプターで接続すると有効になります。

[潮汐情報] 設定項目の説明

<検潮所自動選択>

検潮所自動選択をオートにすると、GPS測位によって得られた現在地近辺の情報を表示します。マニュアルにすると、全国の登録された102地点から選択することができます。

・初期設定は「オート」に設定されています。

全国登録地点 (以下より選択可能)

・稚内	・宮古	・粟島	・横須賀	・八丈島	・師崎	・大阪	・高松	・浜田	・油津	・石垣島
・網走	・釜石	・新潟西港	・大島(岡田)	・父島	・鳥羽	・神戸	・小松島	・徳山	・大泊	・与那国島
・花咲	・大船渡	・佐渡	・江ノ島	・南鳥島	・尾鷲	・洲本	・阿波由岐	・下関	・鹿児島	
・釧路	・鮎川	・大洗	・下田	・舞阪	・熊野	・富山	・室戸岬	・博多	・枕崎	
・小樽	・仙台新港	・銚子漁港	・石廊崎	・赤羽根	・浦神	・能登	・高知	・佐世保	・対馬	
・苫小牧西	・相馬	・勝浦	・内浦	・豊橋港	・串本	・三国	・土佐清水	・大浦	・福江	
・函館	・小名浜	・布良	・清水港	・形原	・白浜	・舞鶴	・宇和島	・長崎	・種子島	
・下北	・深浦	・千葉	・御前崎	・名古屋	・御坊	・宇野	・松山	・口之津	・奄美大島	
・竜飛	・秋田	・晴海	・神津島	・鬼崎	・和歌山	・呉	・境	・三角	・那覇	
・八戸	・酒田	・芝浦	・三宅島	・衣浦	・淡輪	・広島	・西郷	・大分	・南大東島	

[グラフ] 設定項目の説明

<グラフの種類 (1/2)> ※OBD IIアダプターで接続すると「1/2」になります。

車両の変化をグラフ表示します。マニュアルに設定すると最大3項目を同時に表示できます。

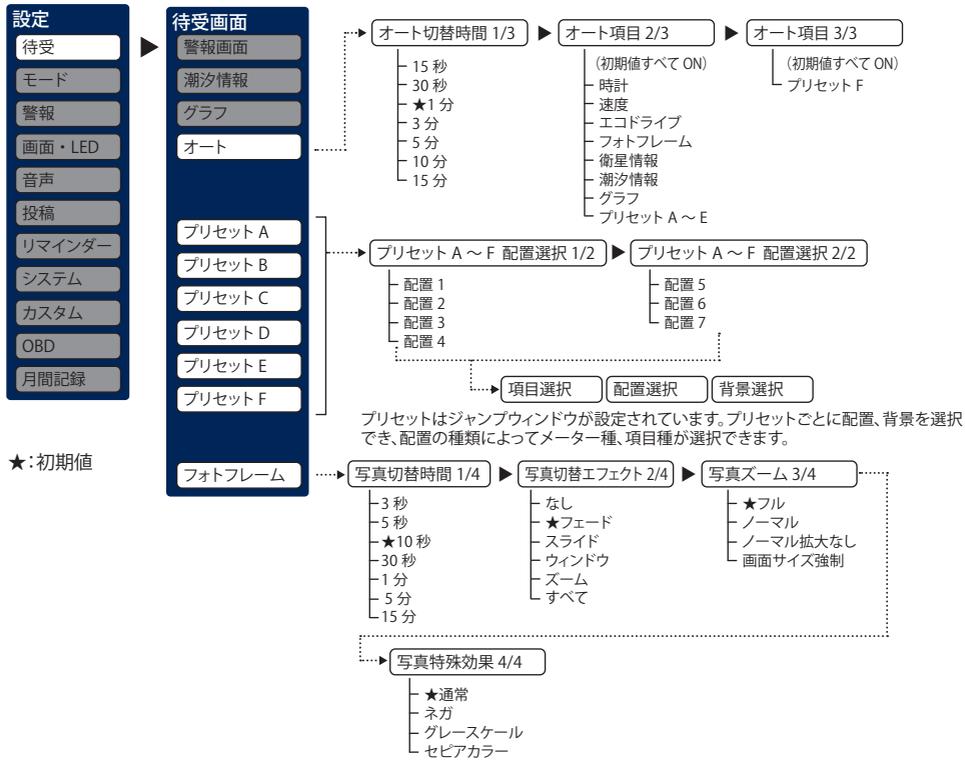
- ・速度 ……………速度の変化を表示します。
- ・高度 ……………高度の変化を表示します。
- ・マニュアル ……………マニュアルボタンを選択・決定すると、マニュアル設定が有効になります。最大3項目のグラフが表示でき、それぞれのグラフの更新時間を設定できます。

<グラフの種類 2/2> OBD IIアダプター

本機をOBD IIアダプターで接続すると、さまざまなエンジン情報をグラフで表示できます。

- ・燃費 ……………車両の燃費の変化を表示します。
- ・温度 ……………各種温度の変化を表示します。
- ・回転数 ……………エンジン回転数の変化を表示します。
- ・エンジン1 ……「エンジン負荷」「スロットル開度」の変化を表示します。
- ・エンジン2 ……「MAF」「INJ」「インマニ圧」の変化を表示します。
- ・燃料 ……………「残燃料」「燃料レベル」の変化を表示します。

※OBD IIアダプターで接続しないと表示できません。
※車両により、表示できない項目があります。



★:初期値

[オート項目] 設定項目の説明

<オート切替時間 1/3>

待受画面選択で「AUTO」を選択した場合に、待受画面の切り替わる時間を設定できます。

<オート項目 2/3, 3/3>

待受画面選択で「AUTO」を選択すると、選択した待受画面を順にスライド表示します。
・ 初期設定は、すべて「ON」に設定されています。

[プリセット] 設定項目の説明

<プリセット A~F>

プリセット A~F に表示する配置をプリセットごとに設定できます。配置を選択し、表示された位置のメーター、項目をダイレクトに選択、変更できます。また、プリセットごとに背景を設定することもできます。
・ 配置は7種類から選択できます。項目はOBD II アダプターで接続すると約160項目から選択できます。
※車両により、表示できない項目は選択できません。
※背景画像を設定するには、あらかじめ同梱品の microSD カードに写真データを保存する必要があります。写真データの保存方法は、「フォトフレーム」の項目を参照してください。

[フォトフレーム] 設定項目の説明

フォトフレームを使用するには、あらかじめ本機に装着されている microSD カードの所定のフォルダに、パソコンなどで画像データを保存しておく必要があります。
画面に 100% で表示される画像サイズは 400×240 ピクセルです。
再生される写真の順番は、ほぼ microSD カードに書き込まれた写真の順になります。写真の削除・追加を繰り返すと再生する順序が入り替わる場合があります。

- <保存方法>
- ①リーダライタをパソコンに接続する。
 - ②本機に装着されている microSD カードをリーダライタに挿入する。
 - ③ microSD カードの「user」フォルダの中の「photo」フォルダに画像データを保存する。「photo」以下4階層までフォルダ対応可能。
※画像データ対応形式(拡張子): JPEG(.jpg)
最大画像サイズ: 幅または高さ 8,000 ピクセル
最大保存ファイル数: 最大 100 ファイル (microSD カードの容量を超えない範囲)
最大ファイル容量: 約 3MB (1 ファイル)
※注意: 本機に装着されていた microSD カードには本機の機能に必要なデータが入っています。ファイルの保存時などに、誤って microSD カード内のデータを消さないようにご注意ください。

①リーダライタをパソコンに接続。
※接続方法はリーダライタの取扱説明書を参照してください。

リーダライタ

② microSD カードをリーダライタに挿入。
※挿入方法はリーダライタの取扱説明書を参照してください。

リーダライタ
microSD カード

③お手持ちの画像ファイルを「user」→「photo」フォルダに入れる。
※画面表示はパソコンによって異なります。

photo.jpg

<写真切替時間 1/4>

microSD カードに保持された写真データの表示を切り替える時間を設定できます。3秒、5秒、10秒、30秒、1分、5分、15分の中から選択します。初期設定は 10 秒に設定されています。

<写真切替エフェクト 2/4>

写真データの表示を切り替える際の表示方法を選択できます。

- ・ なし ……現在の写真が瞬時に、次の写真に切り替わります。
- ・ フェード ……現在の写真が徐々に消えて、次の写真に切り替わります。
- ・ スライド ……横から次の写真がスライドして、次の写真に切り替わります。
- ・ ウィンドウ ……現在の写真が画面中央に表示範囲が小さくなって、次の写真に切り替わります。
- ・ ズーム ……現在の写真がズームアップするとともに徐々に消えて、次の写真に切り替わります。
- ・ すべて ……「なし」以外のエフェクトを順番に切り替えて写真が切り替わります。

〈写真ズーム 3/4〉

写真データを表示する時の表示サイズを選択できます。

- ・フル ……写真の縦横比を保ったまま、画面が写真で埋まるように拡大・縮小します。写真の縦横比が画面の縦横比と異なる場合、写真の上下もしくは左右がカットされます。
- ・ノーマル ……写真の縦横比を保ったまま、縦もしくは横が画面サイズになるように拡大・縮小します。写真の縦横比が画面の縦横比と異なる場合は、写真をすべて表示し、余白は黒い帯になります。
- ・ノーマル拡大なし ……写真データのサイズが画面より小さい場合は、写真の拡大を行わずに、画面に表示し、余白は黒くなります。写真データのサイズが画面より大きい場合は、縦もしくは横が画面サイズになるように縮小します。
- ・画面サイズ強制 ……写真データの縦横比が画面サイズと異なる場合でも、強制的に画面サイズに拡大・縮小します。そのため、画面の縦横比に合わせて、写真が縦長や横長になります。

〈写真特殊効果 4/4〉

写真データの表示の見え方を変更できます。

- ・通常 ……写真データをそのまま表示します。
- ・ネガ ……ネガポジ反転して表示します。
- ・グレースケール ……白黒写真にして表示します。
- ・セピアカラー ……セピア色にして表示します。

基本的な使い方(●P.26~29)で説明したオールオンモードは、すべての機能を使って警報や各種画面を表示させることができます。

この章では特定の機能をOFFにし、機能のカスタマイズを行う手順をご説明します。

お好みモード選択

本機には、カスタマイズを行うためのプリセットが4種類(「ノーマルモード」、「ミニマムモード」、「スペシャルモード」、「オールオンモード」)と、お好みによりすべての機能を個別に設定できる「マニュアルモード」が用意されています。初期設定は「ノーマルモード」に設定されています。

ノーマルモード	機能同士のバランスを重視したモードです。
ミニマムモード	レーダー、GPS すべてにおいて、最低限の項目だけを ON に設定します。
スペシャルモード	取締りに関する項目を重視した内容に設定されています。
オールオンモード	すべての機能を ON に設定します。
マニュアルモード	すべての機能を個別に ON / OFF が設定できます。

モードの変更方法



●レーダーの設定

	画面表示	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。					
I キャンセル		ON	ON	OFF	ON	ON	72
キャンセルサウンド		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	72
反対キャンセル		ON	ON	OFF	ON	ON	72

●GPSの設定

	アイコン	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。					
オービス		ON	ON	ON	ON	ON	55
直前速度告知		ON	ON	ON	ON	ON	55
制限速度告知		ON	ON	ON	ON	ON	55
カメラ位置告知		ON	ON	ON	ON	ON	55
通過告知		ON	ON	ON	ON	ON	55
制限速度切替告知		ON	ON	ON	ON	ON	55
速度超過告知		ON	ON	ON	ON	ON	55
取締エリア		レベル3以上	OFF	全て	全て	レベル3以上	55
検問エリア		レベル3以上	OFF	全て	全て	レベル3以上	56
交差点監視ポイント		OFF	OFF	ON	ON	OFF	56
信号無視抑止システム		OFF	OFF	ON	ON	OFF	56
高速交通警察隊		ON	OFF	ON	ON	ON	56
駐禁監視エリア※		ON	OFF	ON	ON	ON	56
一時停止注意ポイント		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	56
Nシステム		OFF	OFF	ON	ON	ON	57
交通監視システム		OFF	OFF	ON	ON	ON	57
警察署		OFF	OFF	ON	ON	OFF	57
交番		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	57
事故多発エリア		OFF	OFF	ON	ON	OFF	57
車上狙い多発エリア※		OFF	OFF	ON	ON	OFF	57
踏切		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	57
急(連続)カーブ※		OFF	OFF	ON	ON	OFF	57
分岐合流ポイント※		OFF	OFF	ON	ON	OFF	57
ETCレーン※		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58

	アイコン	ノーマルモード	ミニマムモード	スペシャルモード	オールオンモード	マニュアルモード	詳細説明ページ
		以下の内容で設定されており、変更はできません。					
SA(サービスエリア)		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
PA(パーキングエリア)		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
ハイウェイオアシス		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
スマートIC		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
ガスステーション		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
トンネル		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
ハイウェイラジオ		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
県境※		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
道の駅		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
ビューポイントパーキング		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
駐車場		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
消防署		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
公衆トイレ		OFF	OFF	OFF	ON	OFF	58
ゾーン30※		ON	OFF	ON	ON	ON	56

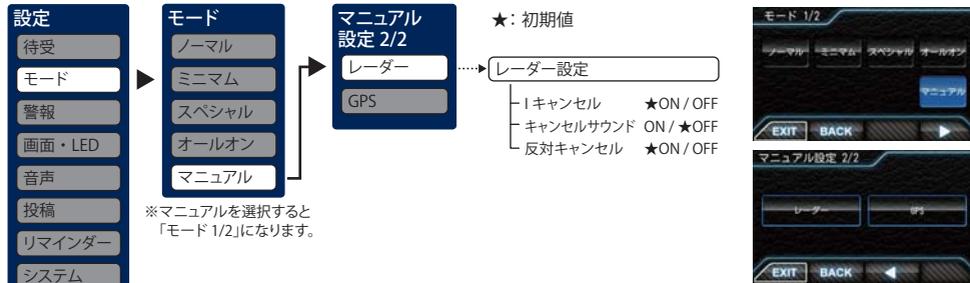
※「マップ」画面上に表示されません。

モード (マニュアルモード)

マニュアルモードでのレーダー設定

設定メニューにそって、レーダーの各種設定変更ができます。

・「お好みモード選択機能の設定」でマニュアルモードを選択した場合に設定内容が適応されます。



<アイキャンセル (Iキャンセル)> [特許 第3902553号、第4163158号]

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を自動で登録し、2回目以降通過時に電波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。

登録数は、アイキャンセル、マイエリア (●P.60)、マイキャンセルエリア (●P.61)の合計で10,000カ所まで可能です。

10,000カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。

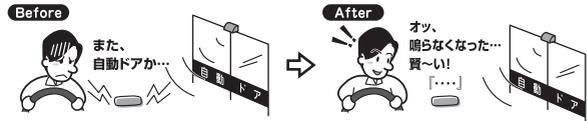
アイキャンセルのしくみ

- ① 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1回目]
- ② 取締りレーダー波かどうかを識別。
- ③ 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- ④ 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2回目以降]

・キャンセル中の画面



レーダー波の受信レベル



- ・GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- ・キャンセルされないエリアでは、マイキャンセルを合わせてご利用ください。
- ・「アイキャンセル」を「OFF」に設定すると、アイキャンセル機能を停止させることができます。
- ・自動登録したエリアは、「アイキャンセル」の設定や電源をOFFにしても記憶されています。
- ・登録されたエリアをすべて消去したい場合は、「データ消去」 (●P.83) をご覧ください。

<キャンセルサウンド> (アイキャンセルサウンド)

アイキャンセル中、マイキャンセル中に、『キャンセル中です』と10秒に1回音声を発する機能です。

<反対キャンセル> (反対車線オービスキャンセル機能)

GPSデータに登録されている新Hシステムとレーダー式オービスポイントの反対車線で、レーダー波の受信警報をキャンセルする機能です。



反対車線オービスキャンセル中の画面

マニュアルモードでのGPS設定

設定メニューにそって、GPSの各種設定変更ができます。

・「お好みモード選択機能の設定」でマニュアルモードを選択した場合に設定内容が適応されます。

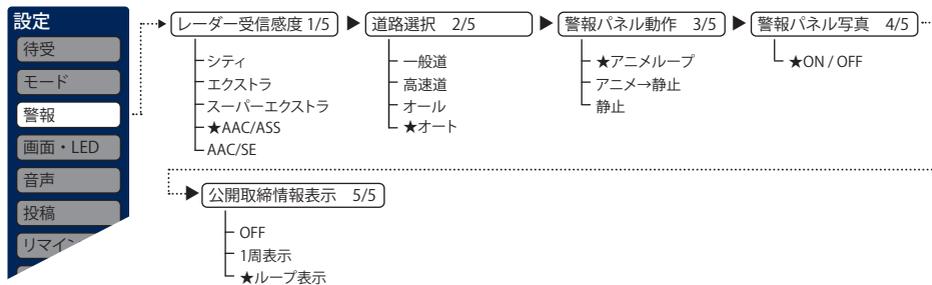


設定項目の詳細説明は「警報ボイスについて」 (●P.55) をご覧ください。

警報

設定メニューにそって、警報設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



設定項目の説明

<レーダー受信感度 1/5>

レーダー受信感度を選択できます。

- 受信感度が高いほど遠くの電波を受信できますが、取締りレーダー波と同じ他の電波も受信してしまいます。走行環境や条件に合わせて受信感度をお選びください。

「シティ」・「エクストラ」・「スーパーエクストラ」

受信感度		走行環境や条件
高い	スーパーエクストラ	高速道路
↑	エクストラ	郊外や高速道路
低い	シティ	市街地

「AAC/ASS」

GPS測位機能(本機が別売品のOBD IIアダプター(●P.13)で接続されている場合は、OBD II車速検知)によりAAC/不要警報カットやASS/最適感度選択がはたります。

● AAC/不要警報カット

走行速度が時速30km未満はレーダー波の受信警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても誤警報することはありません。

● ASS/最適感度選択

走行速度に合わせて最適な受信感度を自動的に選択します。

[AAC/ASSの動作]

走行速度	受信感度	警報状態
0km～29km		警報しない
30km～39km	シティ	警報する
40km～79km	エクストラ	
80km～	スーパーエクストラ	

- 電源ON後、GPS測位するまでの間はスーパーエクストラになります。
- 走行中にGPS測位ができなくなると、常に「警報する」状態になり、時間経過でスーパーエクストラに変化します。(本機が別売品のOBD IIアダプター(●P.13)で接続されている場合を除く。)

「AAC/SE」

走行速度が時速30km未満はレーダー波の受信警報をカット(AAC)し、時速30km以上は受信感度がスーパーエクストラに固定されます。

[AAC/SEの動作]

走行速度	受信感度	警報状態
0km～29km		警報しない
30km～	スーパーエクストラ	警報する

- GPS測位できない状態では、走行速度に関係なくスーパーエクストラに固定されます。(本機が別売品のOBD IIアダプター(●P.13)で接続されている場合を除く。)

<道路選択 2/5>

GPS警報する道路を「一般道」「高速道」「オール」「オート」から選択することができます。

- GPS53識別警報のハイウェイオアシスは「一般道」に設定された場合もGPS告知されます。

一般道	一般道のターゲットのみ警報します。
高速道	高速道のターゲットのみ警報します。
オール	一般道および高速道のすべてのターゲットを警報します。
オート	<p>走行道路(一般道か高速道)をGPSの位置情報で自動的に識別します。一般道と識別できたときは一般道のターゲットのみ警報し、高速道と識別できたときは高速道のターゲットのみ警報します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般道と高速道が並行していたり交差している場所およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道/高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 GPS測位が困難な状況では、正しく識別できない場合があります。 高速道を走行している時間が短い場合は、高速道に識別されないことがあります。 渋滞等により高速道で低速走行もしくは停車している場合は、高速道に識別されません。

<警報パネル動作 3/5>

警報時に表示される警報パネルの動作を設定できます。

- アニメループ ……警報パネルのアニメーションを警報終了まで繰り返します。
- アニメ→静止 ……警報パネルのアニメーションを行った後は、警報パネルの静止画を表示します。
- 静止 ……警報パネルのアニメーションを行わず、警報パネルの静止画を表示します。

<警報パネル写真 4/5>

警報時に表示される警報パネルを表示した後に、「実写警報 REAL PHOTO」の表示を行うかの設定ができます。「ON」に設定すると、警報パネルを表示した後に実写警報パネルに切り替わります。「OFF」に設定すると、警報パネルを警報終了まで表示し、実写警報パネルに切り替わりません。

<公開取締情報表示 5/5>

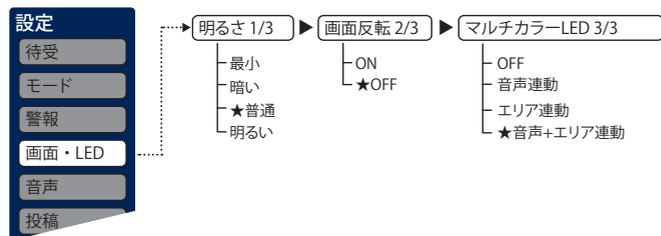
公開取締情報の表示方法を設定できます。レーダー警報があるときは、警報が優先されます。[ループ表示]に設定時は、1周目はGPS警報よりも優先して表示します。2周目以降はGPS警報が優先されますが、[MUTE]ボタンを押すとGPS警報と公開取締情報の優先度が切り替わります。

- OFF ……情報表示エリアでも公開取締情報を表示しません。音によるお知らせも行いません。
- 1周表示 ……情報表示エリアであれば公開取締情報を1周表示します。
- ループ表示 ……エリア内であれば、公開取締情報を表示し続けます。

画面

設定メニューにそって、画面の各種設定変更ができます。

設定メニュー



設定項目の説明

〈明るさ 1/3〉

画面表示の明るさを「最小」「暗い」「ふつう」「明るい」の4段階で切り替えることができます。

〈画面反転 2/3〉

「ON」に設定すると、画面表示の上下を反転することができます。

〈マルチカラーLED 3/3〉

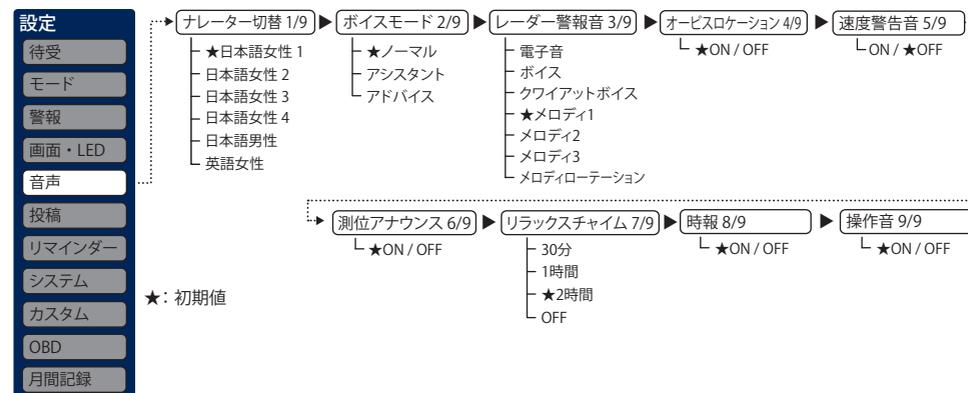
警報の種類によりLEDの色、明るさで警報をお知らせします。

OFF	警報時に一切点灯しません。
音声連動	警報の種類によって決まった色のLEDが点灯し、音の大きさに応じて明るさが変化します。
エリア連動	警報するターゲットからの距離、状況によって、各警報色のLEDを点灯します。優先度の高い警告が優先されます。ターゲットとの距離により点滅し、接近するにつれて点滅が速くなります。
音声+エリア連動	音声連動の光り方が優先され、音声連動の警告条件が成立しない場合は、エリア連動で光りません。音声連動、エリア連動両方の警告条件が成立しなかった場合は点灯しません。

音声設定

設定メニューにそって、音声の各種設定変更ができます。

設定メニュー



〈ナレーター切替 1/9〉

警告時やお知らせ時の口調を6種類から選べます。お好みに応じて選択してください。

日本語女性 1～4 日本語男性 英語女性	お好みに応じて選択してください。
----------------------------	------------------

〈ボイスモード 2/9〉

ボイスモードを切り替えると本機のお知らせ内容を切り替えることができます。

ノーマル	従来のレーダー探知機と同様の警報を行います。
アシスタント	ノーマルに加え、「あいさつ」「ベストパートナー+(プラス)」「日没告知」「リマインダー告知」「オービスカウントダウン(残り距離 400mから)」を追加します。
アドバイス	アシスタントに加え、「オービスカウントダウン(残り距離 900mから)」「その他」を追加します。

※追加ボイスについて

- ・ベストパートナー+(プラス)：従来の電波受信での警報に加え、レーダー波・GPSの複合で判断します。
- ・日没告知：GPSによって計算された日没時間になるとお知らせします。
- ・リマインダー告知：リマインダーを設定し、設定に到達したときに、画面とともに音声でもお知らせします。
- ・オービスカウントダウン：オービスに接近したときに、100mごとに残り距離をお知らせします。カウントダウン中に他の警報が発生した場合は、警報が優先されカウントダウンはスキップされます。
- ・あいさつ：電源をONにし、GPSを測位したときに、時間や日付によりあいさつします。
- ・その他：安全やエコに関するお知らせをします。
「エコドライブ告知(エコドライブのポイントが満点になったときや減点になったとき)」

〈レーダー警報音 3/9〉

レーダー波受信時の警報音を選択できます。

選択項目	警報のしかた
電子音	『ピッピッピッ…』という電子音で警報します。
ボイス	♪効果音のあとに、『スピード注意』とボイスで警報します。
クワイアットボイス	♪効果音のあとに、『レーダーです』と約10秒に1回ボイスで警報します。
メロディ1	オリジナルメロディ パターン1(メロディ1)で警報します。
メロディ2	オリジナルメロディ パターン2(メロディ2)で警報します。
メロディ3	オリジナルメロディ パターン3(メロディ3)で警報します。
メロディローテーション	レーダー波を受信するごとに、3曲のメロディアラーム(メロディ1→メロディ2→メロディ3の順)で警報します。

〈オービスロケーション 4/9〉

オービスの手前500mで目標物(交差点・バス停・陸橋・高速のキロポストなど)と、オービスの種類などのアナウンスをより安全でわかりやすく行います。

〈速度警告音 5/9〉

時速110km/hを超えると電子音で速度オーバーを警告します。GPSが非測位の時は警告できません。OBD II アダプターで接続した場合はGPSが非測位の時でも警告を行います

〈測位アナウンス 6/9〉

「測位アナウンス」のON/OFF が選択できます。ビルの谷間など衛星の電波の受信状態が良くない場合、『衛星を受信できません』『衛星を受信しました』と測位アナウンスをくり返すことがあります。電源をONにしてから、しばらく衛星を受信できない場合『衛星をサーチ中です』とお知らせします。

〈リラックスチャイム 7/9〉

安全運転をしていただくために、休憩を促す機能です。電源ON後、設定時間が経過するたびに『長時間運転しています 休憩しませんか?』とお知らせします。

〈時報 8/9〉

「ON」に設定すると、毎時、正時に時刻をお知らせします。「午前(午後)〇〇時です」。

〈操作音 9/9〉

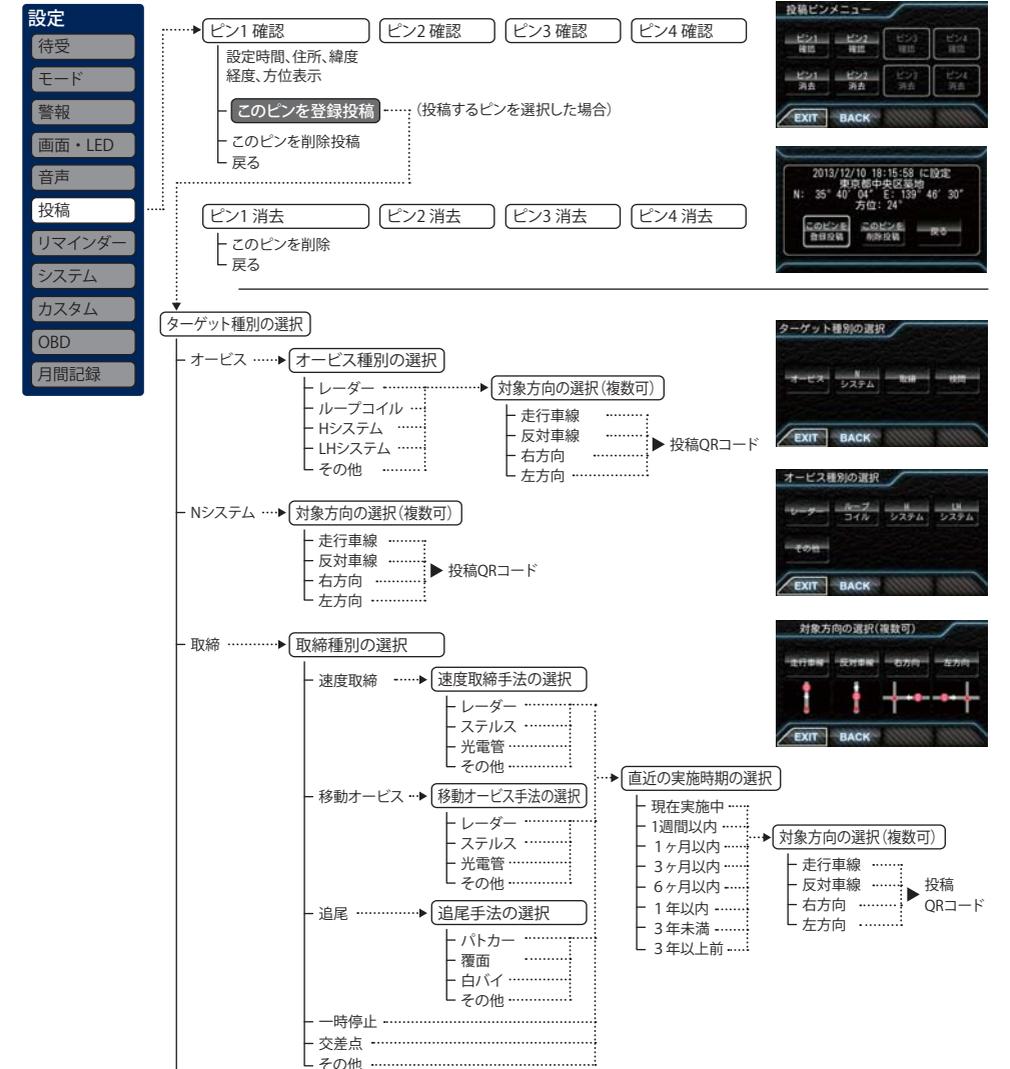
「ON」に設定すると、ボタン操作時の確認音が出ます。

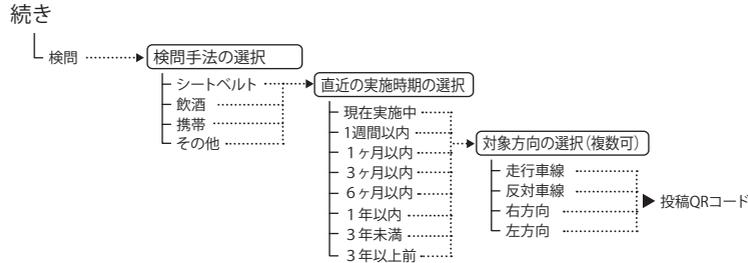
投稿設定

投稿ピンメニューにそって、投稿のためのQRコードを表示できます。

投稿ピンメニュー

設定→投稿ピンメニューから投稿するピンを選択します。最大4カ所のピンが登録でき、それぞれ個別にピンを削除できます。登録されたピンのボタンが有効になります。





〈投稿ピンメニュー〉

登録されているピンのボタンが有効になっているので、投稿するピンのボタンを選択します。設定された日時、住所、緯度経度、方位が表示されます。「このピンを登録投稿」ボタンを選択・決定すると、投稿情報の編集画面に移動します。「このピンを削除投稿」ボタンは、以前取締り機があったが撤去された場合などに使用します。

〈ターゲット種別の選択〉

投稿するターゲットの種類を選択します。

オービス	道路脇や道路上にカメラが固定・設置されている自動速度違反取締装置。
Nシステム	道路上に設置されている「自動車ナンバー自動読取装置」を指します。
取締	人が道路脇などに測定装置を設置して行う取締りや、車両に測定装置を積載しての取締り、車両による追走、現場で人による一時停止違反や交差点での信号無視などの取締り。
検問	すべての通行車両を停止させての検問や、特定の車両を停止させる検問など。

〈オービス種別の選択〉

オービスの種類を選択します。

レーダー	車両に向けてレーダー波を放射し、その反射波の周波数変化で速度を算出します。本機ではレーダー波を受信すると、「レーダー」と表示されます。
ループコイル	道路の中にループコイルが埋められていてその上を車両が通過する時間から速度を測定します。
Hシステム	車両に向けてレーダー波を放射し、その反射波の周波数変化で速度を算出します。レーダー波を発信する四角いアンテナが車線上に設置されています。
LHシステム	道路の中にループコイルが埋められていてその上を車両が通過する時間から速度を測定します。測定装置付近にパトランプが設置されています。
その他	上記に当てはまらない、またはよく分からない場合

〈対象方向の選択(複数可)〉

投稿するターゲットがどの方向に設置されていたかを選択します。

走行車線	自転車の進行方向に向かって設置されています。
反対車線	自転車の進行方向と反対方向(反対車線)に設置されています。
右方向	自転車に対して右方向の道路に設置されています。
左方向	自転車に対して左方向の道路に設置されています。

〈取締種別の選択〉

取締りの種類を選択します。

速度取締	歩道や道路脇などに測定装置を設置し、走行する車両に向けてレーダー波を放射し速度を測定する取締り。道路脇にパトカーを停車し、測定する場合があります。
移動オービス	ワンボックス車などの車両に設置された測定装置により写真を撮影する取締り。
追尾	車両により、走行中の自転車を追尾しての取締り。
一時停止	一時停止違反の取締り。
交差点	信号無視などの取締り。
その他	上記に当てはまらない場合。

〈速度取締、移動オービス手法の選択〉

- ・レーダー：レーダー波を用いた取締り
- ・ステルス：計測する瞬間だけ電波を放射する取締り
- ・光電管：道路の一定間隔に測定装置を設置し、通過時間により速度を算出する取締り
- ・その他：上記以外の手法による取締り

〈追尾手法の選択〉

追尾が行われた手法を「パトカー」「覆面(パトカー)」「白バイ」「その他」から選択します。

〈直近の実施時期の選択〉

取締りが行われていた時期を選択します。「現在実施中」「1週間以内」「1ヶ月以内」「3ヶ月以内」「6ヶ月以内」「1年以内」「3年未満」「3年以上前」から選択します。

〈検問手法の選択〉

検問の種類を選択します。

シートベルト	シートベルト検問。
飲酒	飲酒運転検問。
携帯	携帯電話検問。
その他	上記以外の検問。

リマインダー

リマインダー設定

設定メニューにそって、リマインダー設定の各種設定変更ができます。各項目について日数で通知をおこないます。OBD II アダプターで接続すると距離での通知が可能になります。

通知は指定した日数、または距離到達後のエンジン始動時(本機起動後)に約10秒間、最大3回通知されます。通知が表示されている時にリモコンの操作を行うと通知が消え、次回起動時に通知が表示されなくなります。

ハイブリッド車でOBD II アダプターで接続した場合に、「オイル」「オイルエレメント」の項目は、エンジンが始動した状態で走行した距離によってリマインダー距離が計算されます。

●通知確認操作… 通知表示中にリモコンの操作をすると、3回通知前でも次回から表示されません。



設定メニュー



<オイル><オイルエレメント><タイヤ><バッテリー>

各項目について、設定した日数による通知が設定できます。OBD II アダプターで接続すると設定した距離による通知が設定可能になります。「0ヶ月」に設定するとOFFになります。

(OBD II アダプターで接続した場合は「0 km」「0ヶ月」でOFFになります。)

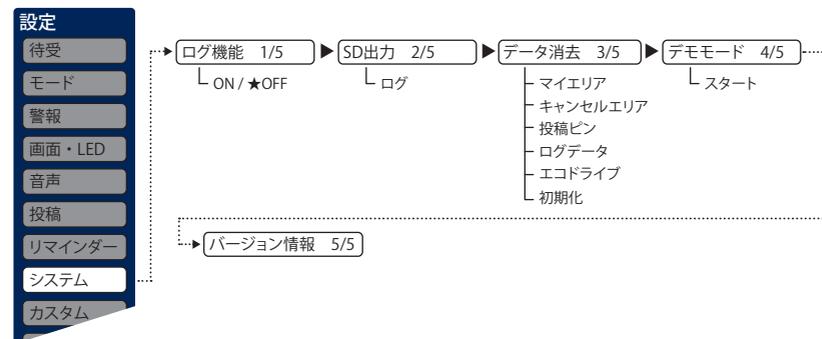
- 初期設定は「OFF」に設定されています。
- 設定単位は、距離は1,000km単位、日数は1ヶ月単位になります。
- システム設定の「データ消去」→「初期化」を行うと設定した日数、距離もクリアされ、OFFになります。
- 日数、距離を再設定した場合は、再設定した時点で通知前(通知中)の残り日数、残り距離はリセットされ、再設定後の日数、距離での通知になります。

システム

システム設定

設定メニューにそって、システム設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



<ログ機能 1/5>

「ON」に設定すると、約21時間分の走行データを記録することができます。(●P.91)

※測位状況および走行の状況により異なります。

<SD出力 2/5>

ログ機能で記録した走行データを同梱品(レーダー探知機に装着済み)のmicroSDカードにコピーします。

- スタートを選択するとコピーを開始します。

<データ消去 3/5>

「マイエリア」「キャンセルエリア(アイキャンセル・マイキャンセルエリア)」「投稿ピン」「ログデータ」「エコドライブ」のデータを消去・クリアすることができます。また、「初期化」すると、すべての設定項目をお買い上げ時の状態にリセットします。

- 消去したい項目(マイエリア、キャンセルエリア、投稿ピン、ログデータ、エコドライブ)を選び、「はい」を選択するとデータが消去・クリアされます。
- いったん消去・クリア・初期化すると、元に戻せませんのでご注意ください。
- 本機に登録されているオービス等のGPSデータが消去されることはありません。

<デモモード 4/5>

レーダー受信やGPS警報などの音声や画面表示を実演できます。

- スタートを選択するとデモモードが始まります。
- デモモード中にリモコン操作するとデモモードは終了します。
- 本機がOBD II アダプター(●P.13)で接続されていない場合でも、OBD II 関連の待受け画面が表示されます。

<バージョン情報 5/5>

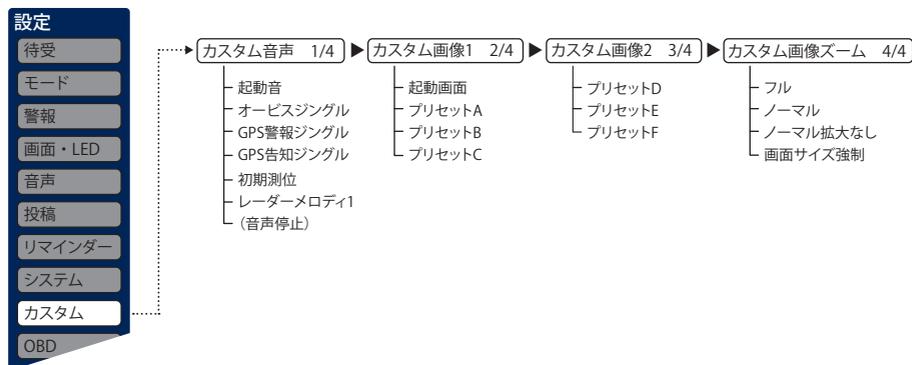
収録データの「オービスデータ」「実写データ」「公開取締情報」公開日「地図データ」「プログラム」(ソフトウェアのバージョン)が表示されます。

※公開取締情報はデータが入っていない場合空白になります。

カスタム設定

設定メニューにそって、カスタム設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



〈カスタム音声 1/4〉

起動時や各警報時などに流れる音をお好みの音楽などに変更することができます。再生中に音を停止するときには「MUTE」ボタンを押します。カスタム音声のON/OFF(緑ランプの点灯/消灯)を選択し、通常の音に戻せます。

「sound」フォルダの中に以下のファイル名で保存すると、それぞれの音として使用できます。
 ※再生できないファイルの場合は、ファイルが存在していても通常音となります。その場合は違うファイルでお試ください。

※保存するファイルは下記のファイル名、拡張子のルールに従ってください。下記以外のファイル名、拡張子では対応しません。ファイル名、拡張子はすべて半角文字にしてください。全角文字では再生できません。

例(起動音)： 1.mp3(「1」がファイル名、「.mp3」が拡張子になります)

●保存ファイル名

- ・ 起動音：1.mp3(再生時間上限なし)
- ・ オービスジングル：2.mp3(再生時間上限15秒)
- ・ GPS 警報ジングル：3.mp3(再生時間上限15秒)
- ・ GPS 告知ジングル：4.mp3(再生時間上限15秒)
- ・ GPS 初期測位：6.mp3(再生時間上限15秒)
- ・ レーダーメロディ：7.mp3(再生時間上限なし)

※ステレオのファイルでもモノラルで再生されます。

※ファイルが存在するときはカスタム音声ON(緑ランプの点灯)になります。通常の音に戻るときは、緑ランプを消灯させてください。また、ON/OFF時にそれぞれの音がテスト再生されます。テスト再生を中止するときは「音声停止」を選択・決定します。

※起動音で設定した音楽ファイルは、起動時に曲の最後まで再生した後、通常のレーダー探知機の音声が始まります。レーダー受信警報やオービス警報など緊急なものは割り込んで警報します。割り込み警報があった時点で起動音の再生は停止します。

①リーダーライターをパソコンに接続。
 ※接続方法はリーダーライターの取扱説明書を参照してください。

リーダーライター

②microSD カードをリーダーライターに挿入。
 ※挿入方法はリーダーライターの取扱説明書を参照してください。

リーダーライター
microSD カード

③お手持ちの音楽ファイルを「user」→「sound」フォルダに入れる。
 ※画面表示はパソコンによって異なります。

〈カスタム画像1 2/4〉〈カスタム画像2 3/4〉

「起動画面」「プリセット A~F」の背景画像が選択できます。画像ファイルの保存方法は「フォトフレーム」設定項目の説明をご覧ください。(P.67)

microSDカードに保存した画像ファイルを削除したり、入れ替えたりした場合は、背景に設定されている画像が変更されることがあります。その場合は、再度画像を選択してください。

「起動画面」には4種類のオープニングムービーが収録されています。①季節(春夏秋冬で切り替わります)※初期値、②大メーター、③ SUPER CATロゴ、④小メーター。写真をオープニングにすることもできます。



「プリセット A~F」には4種類の背景画像が収録されています。

①黒※初期値、②革、③波、④黒木目
 写真を背景にすることもできます。



※収録されている写真データ以外の写真を設定するには、あらかじめ同梱品のmicroSDカードに画像データを保存する必要があります。

〈カスタム画像ズーム 4/4〉

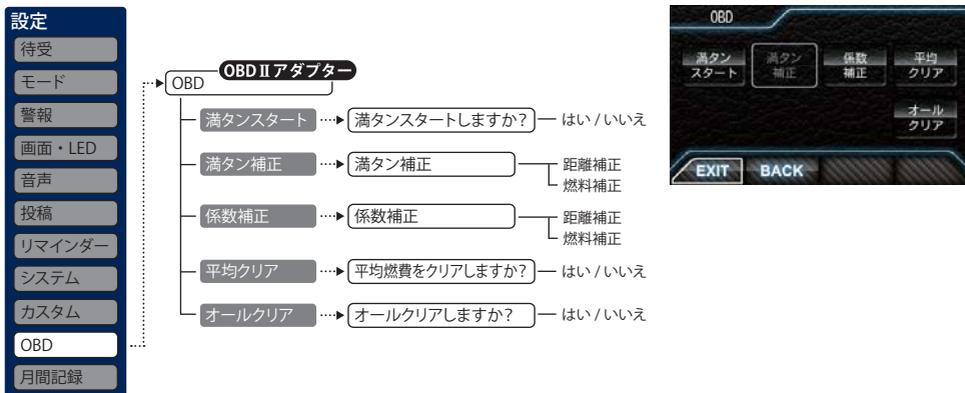
〈カスタム画像〉で背景にする画像を表示する時の表示サイズを選択できます。

- ・ フル ……写真の縦横比を保ったまま、画面が写真で埋まるように拡大・縮小します。写真の縦横比が画面の縦横比と異なる場合、写真の上下もしくは左右がカットされます。
- ・ ノーマル ……写真の縦横比を保ったまま、縦もしくは横が画面サイズになるように拡大・縮小します。写真の縦横比が画面の縦横比と異なる場合は、写真をすべて表示し、余白は黒い帯になります。
- ・ ノーマル拡大なし ……写真データのサイズが画面より小さい場合は、写真の拡大を行わずに、画面に表示し、余白は黒くなります。写真データのサイズが画面より大きい場合は、縦もしくは横が画面サイズになるように拡大・縮小します。
- ・ 画面サイズ強制 ……写真データの縦横比が画面サイズと異なる場合でも、強制的に画面サイズに拡大・縮小します。そのため、画面の縦横比に合わせて、写真が縦長や横長になります。

OBD 設定

設定メニューにそって、OBD 設定の各種設定変更ができます。

設定メニュー



設定項目の説明

<OBD>

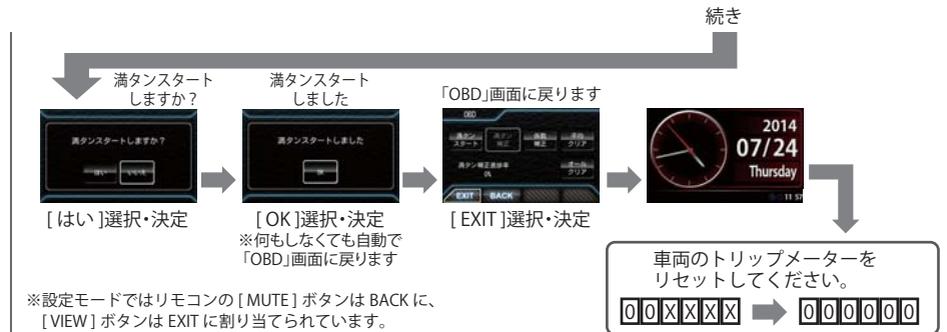
ご購入状態のままでは走行距離 / 給油量で計算した燃費(実燃費)と本機が表示する燃費に誤差が発生しています。「満タンスタート」「満タン補正」、「係数補正」を行うことで、平均燃費数値の精度を高めることができます。また、「平均クリア」を行うと、画面内の平均燃費の数値をリセットし、「オールクリア」を行うと、本機内の OBD II アダプターから受け取った車両に関連する数値をリセットします。

「満タンスタート」「満タン補正」

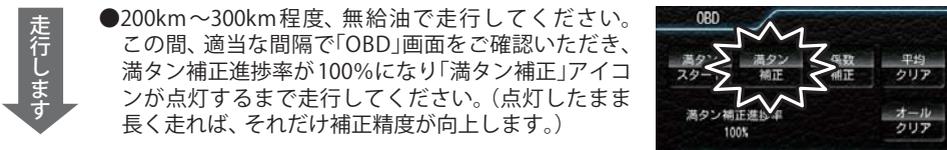
実走行による走行距離・給油量により燃費数値の精度を高めます。この手順で取得される補正係数は本機に自動登録されます。一度行えば、給油時に同じ手順を繰り返す必要はありません。

満タンスタート

満タン給油してください。 ※ 車両が静止した状態で操作を行ってください。



(※1)：燃料タンクの構造により給油停止後に油面が低下します。燃料の油面低下が止まった位置を覚えておいてください。(車両によっては下がりが遅く、また低下が大きい場合があります。)



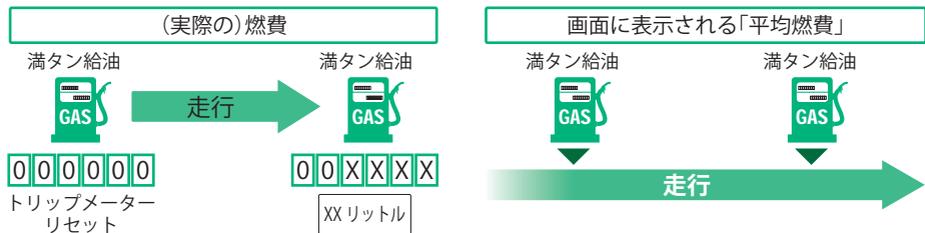
満タン補正

満タン補正進捗率が 100% になり、「満タン補正」アイコンが点灯したら、再度満タン給油してください。



※設定モードではリモコンの[MUTE]ボタンはBACKに、[VIEW]ボタンはEXITに割り当てられています。

●実際の燃料給油量と走行距離から計算した(実際の)燃費と画面の「平均燃費」は、計算を行う方法が異なりますので、必ず一致するというものではありません。



「係数補正」

係数補正は、燃費計算を行う上で本機内の係数となります。この画面に表示される「距離係数」と「燃料係数」をメモしておくことにより、「オールクリア」をした後でもこれまでの燃費計算に戻すことができます。また、すでにOBD IIアダプター対応の弊社製品をお使いの場合、違う機種に買い替えた場合など係数補正を行うことにより「満タンスタート・満タン補正」が不要になります。
 ※あらかじめ「満タンスタート・満タン補正」を行って正確な補正係数を取得している場合に限りです。
 ※他社製品に表示されていた、雑誌等に掲載されていた、ネットに掲載されていたなどの数値を入力した場合、正常な表示・演算がされないことがあります。

<係数補正手順>

1. 「係数補正」を選択します。
2. 「距離係数」と「燃料係数」の数値を入力します。
3. 「OK」を選択すると補正が完了し、画面が元に戻ります。



「平均クリア」

平均クリアは、画面内の「平均燃費」の項目をリセットすることができます。「満タン補正」の直後に行くと、これまでの平均燃費がクリアされることによって、新たに計算を開始させることができます。(平均クリアを行っても補正係数はクリアされません。)

「オールクリア」

オールクリアは、OBD IIアダプターから受け取った車両に関連する本機内の数値をリセットします。(車両側OBD IIに影響はありません。)
 オールクリアを行うと、燃費の補正係数もクリアされるので、「満タンスタート・満タン補正」または「係数補正」を行う必要があります。行わないと正確な燃費が表示されません。そのため、オールクリアを行う前に、係数補正の画面で距離係数と燃料係数を確認し、メモしておくことをおすすめします。
 ※オールクリアを行い、初期値となった数値を元に戻すことはできませんので、ご注意ください。

月間記録設定

OBD IIアダプターで接続すると、一回の運転ごとの日付、運転開始時刻、燃費が自動的に記録され、後から確認できます。月間のトータル走行距離や、月間の平均燃費も確認できます。

設定メニュー



<月間記録データ 1/3>

月間記録ボタンを選択すると、その月の月間記録データが表示されます。前月、翌月ボタンでデータの表示月を変更することができます。詳細を選択すると、月の記録データの詳細が表示されます。ひと月に記録できる件数は、最大2,000件です。



●詳細表示



<月間記録ON/OFF 2/3>

月間記録のON/OFFが設定できます。



<月間記録削除 3/3>

記録された月間記録を削除できます。



今すぐ地図表示サービス(無料)

レーダー探知機に表示させたQRコードをバーコードリーダー機能付携帯電話で読み取ると、携帯電話に周辺の地図を表示します。

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- バーコードリーダー機能付携帯電話で、インターネットを利用できる環境であることが条件となります。
- 一部の携帯電話では、QRコードの読み取りや地図データを表示できない場合があります。

●今すぐ地図表示サービスの流れ

- ① [MEMORY]ボタンを押し、「ity.MAP」を選択、またはリモコンの[■]ボタンを押しQRコードを表示させる。
- ② バーコードリーダー機能付携帯電話でQRコードを読み取り送信する。



携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

地図閲覧サービス(無料)

携帯電話やパソコンで専用サイトにアクセスし、緯度・経度や郵便番号、住所を入力すると、周辺の地図を表示します。

- 通信料は有料ですので、お客様のご負担となります。
- インターネットが利用できるパソコンが条件となります。
- 一部の携帯電話では、地図データを表示できない場合があります。

●地図閲覧サービスの流れ

- ① 携帯電話専用サイトにアクセスする。
<http://www.yupiteru-itymap.com/>
- ② [MEMORY]ボタンを押し、「ity.MAP」を選択、またはリモコンの[■]ボタンを押して緯度(N)・経度(E)を表示させる。
- ③ 携帯電話に緯度(N)・経度(E)を入力する。



携帯電話に周辺の地図や情報が表示されます。

●PC専用サイト
<http://www.yupiteru-itymap.com/pc/>

詳しくは、弊社ホームページ「ity. MAPサービス」(<http://www.yupiteru.co.jp/map/itymap.html>)をご覧ください。

ログ機能[特許出願中]

ログ機能をONに設定すると、走行データ(約21時間分)をレーダー探知機に記録します。記録したデータは、同梱品(レーダー探知機に装着済み)のmicroSDカードにコピーし、パソコンで走行軌跡を確認することができます。

パソコンで走行軌跡を確認するには以下の環境や条件が必要になります。

- ※下記以外のパソコン環境や地図ソフト、市販品のデータロガーでの動作確認は行っておりません。
- ※走行軌跡はパソコン上の地図や地形とずれることがあります。
- ※測位状況および走行の状況によりログ記録時間は異なります。

●下記の条件を満たしたインターネットに接続可能なパソコン。

- OS
 - Microsoft Windows 7 (32bit版/64bit版)、Vista (32bit版/64bit版)、XP (32bit版) ※64bit版は未対応、2000。
- .NET Framework2.0以上がインストールされていること。 .NET Framework2.0以上がインストールされていない場合は、Microsoft社のホームページよりダウンロードしてください。

●ご用意いただくもの。

- SDカードリーダー (2GB対応のもの)
- GoogleよりGoogle Earthをダウンロードしてください。
- 弊社ホームページ (<http://www.yupiteru.co.jp>) をご参照の上、オリジナルログデータ変換ソフト (YP_LogData-Convert.exe) をダウンロードしてください。

1. ログ機能をONにする

ログ機能をONに設定(☛P.83)すると走行データが記録されます。

- 非測位時、時速10km未満の場合は記録されません。
- ログの残量表示は[設定]→[システム]→[ログ機能]の画面下にパーセント表示されます。
- 記録容量が100%になった場合は、自動的にログ機能をOFFにし、100%の表示を残します。
- 記録容量が100%になっている場合は、ログ機能をONにすることはできません。
- ログ機能ON中は常に走行データを記録します。
日時別の保存や管理は行っていません。
- 記録容量が100%になり、ログ機能がOFFになっても、データ消去(☛P.83)を行うまで、100%の表示は残ります。
- 走行記録を消去する場合は、データ消去(☛P.83)を行ってください。また必要に応じ、事前に下記の手順でmicroSDカードにコピーを行ってください。

2. 走行データを microSD カードにコピーする

リモコンで操作を行ってください。

- ① [●] ボタンを押し、「設定モード」にする。
- ② 「システム」を選択・決定。
- ③ 「▶」 ボタンを押し、「SD 出力」画面にします。
- ④ 「ログ」 ボタンを選択・決定します。

<コピー中の画面>



- microSD カードへコピーを行ったあとも、走行データを記憶しています。走行データを消去する場合は、「データ消去」を行ってください。(▶P.83)

3. パソコンで走行軌跡を確認する

- ① 走行データをコピーした microSD カードをパソコンに接続する。
- ② YP_LogDataConvert.exe (コピテル ログデータコンバート) を起動する。
パソコン画面上の「開く」ボタンをクリックし、microSD カードの走行データ (* .Log) を選択する。
- ③ 「変換」ボタンをクリックし、お好みのファイル名と保存先を指定し、保存する。
- ④ 保存したファイルを開くと、Google Earth の画面上に走行軌跡が表示されます。

※ 走行軌跡はパソコン上の地図や地形と必ずしも一致しません。ずれて表示されることがありますのでご了承ください。

- 走行軌跡の確認後は、microSD カードをレーダー探知機に装着してご使用ください。(▶P.23)
- 必要に応じ、microSD カード内にコピーした走行データ (* .Log) を削除する場合は、他のデータを削除しないようご注意ください。

オービス・取締り系&コンテンツデータ更新

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプラン、本体お預かり更新サービスで本機のオービス・取締り系&コンテンツデータの更新を行っていただけます。

各種更新サービスについての詳細は下記ホームページを参照ください。

<https://ity.yupiteru.co.jp/>

パソコンでのダウンロード、microSD カードをお送りするお届けプランをご利用の際には、下記ホームページよりご利用の機種を選択のうえ、お申込み手続きを行ってください。

ity.クラブ / POWERED BY Yupiteru
<https://ity.yupiteru.co.jp/>

電話でのお問い合わせは下記フリーコールにお願いします。

◆コピテル ity.クラブ 窓口

受付時間 9:00 ~ 17:00 月曜日 ~ 金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

☎ 0120-998-036

本機お預かり更新サービスをご要望される場合は、お買い上げの販売店、または、お客様ご相談センターにご依頼ください。

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社ご相談窓口にご相談ください。

故障かな?

電源が ON にならない

- 電源スイッチが ON になっています。 ▶12
- シガープラグコードが外れていませんか。 —
- シガーライターソケットの内部が汚れて、接触不良をおこしていませんか。
2 ~ 3 回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込み直してください。 —
- シガープラグコード内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、同じ容量の新しいヒューズと交換してください。 ▶19
- 同梱品の microSD カードを装着していますか、または抜けかけていませんか。 ▶23
本機は同梱品の microSD カードが入っていないと起動しません。
- 初めて OBD II アダプター (OBD12-M) を車両に取り付ける場合は、本機の起動に数分かかることがあります。 —

電源が OFF にならない

- シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して ON/OFF しない車があります。このような車では、エンジンを止めても、シガーライターソケットに電源が供給されますので、本機の電源スイッチで電源を OFF にしてください。 ▶12
- シガーライターソケットの電源が、イグニッションの ON/OFF と連動して ON/OFF される車でも、OBD II アダプター取り付け時はイグニッションの OFF から本機の電源が OFF になるまでに数秒から数十秒かかります。OBD II アダプターで接続した場合は、本機の電源スイッチで電源を OFF にしないでください。 ▶27

OBD II 接続中に突然電源が OFF になった

- OBD II アダプターのコネクターが外れていないか確認してください。 ▶21
車両の振動等によってコネクターが緩むことがあります。

何も表示しない

- 「マナーモード」になっていませんか。 ▶28
リモコンの [▲] ボタンを押して解除してください。
- 待受画面の設定が「OFF」ではありませんか。[VIEW] ボタンを押して待受画面を変更してください。 ▶31

音が出ない

- 音量「0」になっていませんか。音量を調節してください。 ▶28

故障かな?と思ったら

リモコンで操作できない

- リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池 [CR2016] と交換してください。 ➡22
- リモコンの赤外線がさえぎられていませんか。 —
- 本機の赤外線受光部に太陽光が直接入射していると、操作距離が短くなる場合があります。 —

警報がおかしい?

レーダー警報しない

- 電源が入っていましたか。 ➡12
- 取締りレーダー波が発射されていましたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型や、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 ➡24
- マイキャンセル登録したエリアではありませんでしたか。 ➡61
- アイキャンセルされていませんか。 ➡72
- 受信感度モードが「AAC/ASS」または「AAC/SE」の場合、時速 30 km 未満のときは警報しません。 ➡74
- 「マナーモード」になっていませんか。リモコンの [▲] ボタンを押して解除してください。 ➡28

GPS 警報しない

- GPS 測位していましたか。 ➡9
- 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。 —

取締りもしていないのに警報機能がはたらく

- 取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能がはたらくことがあります。故障ではありませんので、ご了承ください。 —

取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器
電波式の自動ドア、防犯センサー / 信号機の近くに設置されている車両通過計測器 / NTT のマイクロウェーブ通信回路の一部 / 気象用レーダー、航空レーダーの一部 / 他のレーダー探知機の一部
まれに他の無線機の影響を受けることがあります。その場合は取り付け位置を変えてみてください。

警報の途中で警報音が小さくなる

- レーダー波の受信が約 30 秒以上続くと、警報音が小さくなります。(オートクワイアット) ➡52

一般道を走行中に高速道のターゲットを GPS 警報する

- 「道路選択」の設定を「オール」でご使用の場合は、一般道と高速道の両方のターゲットを警報します。 ➡75
- 一般道と高速道が並行していたり、交差している場所およびその周辺などで走行道路の識別が困難な状況では、一般道 / 高速道の両方のターゲットを表示・警報することがあります。 —
- ハイウェイオアシスは、「一般道」に設定された場合も GPS 告知されます。 —

警報がおかしい? (つづき)

誤警報がキャンセルされない

- 「アイキャンセル」の設定は「ON」になっていましたか。 ➡72
- スペシャルモードになっていませんか。スペシャルモードは「アイキャンセル」の設定を「ON」にすることができません。 ➡70
- GPS 測位していましたか。 ➡9
- 新 H システムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 —
- 取締りエリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。 —

その他

地図にズレがでる

- GPS 測位していましたか。障害物や遮蔽物の無い、視界の良い場所へ移動してみてください。 —
- マーク・名称が重なって表示されることがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 —

速度表示が車両の速度計と異なる

- 車両の速度計は、実際より数値が高く表示される(プラス誤差)傾向があります。
※OBD II 接続の場合でも車両の速度計とは一致しません。
※補正機能はありません。 —

OBD II 接続時に表示される待受画面の一部が表示されない

- 車種によって、待受画面の一部の項目が表示されない場合があります。
(車種別の適応については、販売店または弊社ホームページでご確認ください。) —

OBD II 接続時にスロットル開度が、アイドリング中でも 0%にならない

- 車種によって、「スロットル開度」はエンジンがアイドリング状態でも表示が 0%にならないことがあります。 ➡39

OBD II 接続時に待受画面の項目の内容が、車両のメーターと異なる

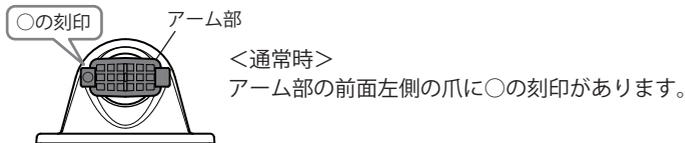
- 車種によって、表示する内容は純正メーターの数値やタイミングと異なる場合があります。 —

ダッシュボード取り付け用ブラケットについて

ダッシュボード取り付け用ブラケットの、アーム部の取り付け・取り外しの方法です。

警告

取り付け時のブレ防止のため、取り付けは固くなっています。ケガやブラケットの破損に、十分気をつけて行ってください。アーム部を取り外した際には、紛失に注意してください。

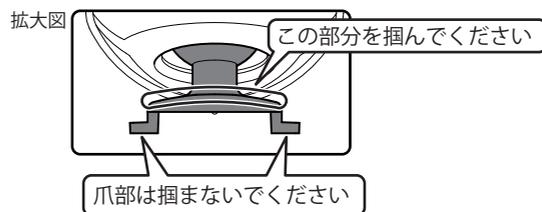


アーム部取り外し

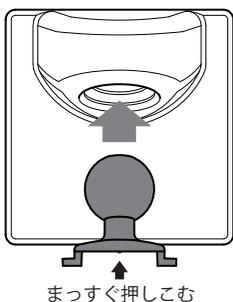


アーム部のツバの部分の布などを布などで保護し、手前に引き抜きます。ラジオペンチなどを使用すると、簡単に抜けます。爪部を掴むと爪が折れる場合があります。

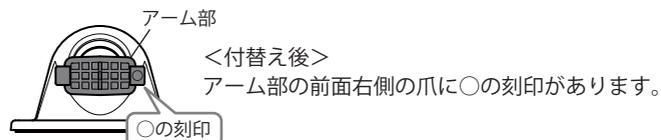
※必ず布などのやわらかいもので保護してください。破損の原因となります。



アーム部取り付け



アーム部を 180° 反転し、アーム部の中央をブラケットの穴に向かって、真っすぐに押し込んでください。



仕様

電源電圧 : DC 12V (マイナスアース車専用)

消費電流 : 待機時: 160mA以下
最大: 270mA以下

受信方式 : [GPS部]
32チャンネル/パラレル受信方式
[レーダー部]
スweepオシレーター式ダブルスweepヘテロダイナ方式

測位更新時間: 最短 0.2秒

表示部 : 液晶ディスプレイ ワイド3.2インチ

受信周波数 : [GPS部] 1.6GHz帯
[レーダー部] Xバンド/Kバンド

外形寸法 : [本機]
102(W)×55(H)×21(D)mm
[リモコン]
34(W)×56(H)×5(D)mm
(突起部除く)

重量 : [本機] 約115g (microSDカード含む)
[リモコン] 約10g (電池含む)

動作温度範囲: -20℃～+85℃

※ この説明書に記載されている各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。
なお、本文中ではTMや®などの記号を記載しない場合があります。

取扱説明書は随時更新されます。最新版の取扱説明書は当社ホームページにてご確認ください。
<http://www.yupiteru.co.jp/>

同梱品・別売品の追加購入について

- 同梱品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「XX (機種名) 用 ○○ (必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- 当社ホームページでご購入頂けるものもございます。詳しくは、下記ホームページをご確認ください。

▼Yupiteru スペアパーツ ダイレクト
<https://spareparts.yupiteru.co.jp/>

地図データベースについて

背景地図 (Top,Middle,Base)

- ・この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 <07-125P >)[2013年3月発行データ使用]
- ・©2013 (一般財団法人) 日本デジタル道路地図協会
- ・©2013 INCREMENT P CORP.

詳細背景地図 (City)

- ・この地図は小田原市長の承認を得て、同市発行の2500分の1国土基本図を使用しました。(承認番号)小田原市指令第52号 平成10年4月2日承認
- ・この地図の作成に当たっては、知多市長の承認を得て、同市発行の2,500分の1の都市計画基本図を使用しました。(測量法第44条に基づく成果使用承認 平成12年度知都発第170号)
- ・この地図は、養老町長の承認を得て、同町所管の2500分の1都市計画図を使用しました。(平成12年 養建第1902号)
- ・この地図は、貴志川町長の承認を得て同町発行の2500分の1全図を使用し、調製しました。(承認番号)平10. 近公. 第34号
- ・この地図は大木町長の承認を得て、同町発行の5,000分の1の地形図を使用し調製したものです。(承認番号15 大木建第734号)
- ・この地図は、堀金村長の承認を得て1/2,500の都市計画図を参照して作成したものです。(承認番号16 堀第5417号)
- ・この地図は東近江市市長の承認を得て、同市発行の地形図1/2,500使用し、調製したものである。(承認番号 東開第111号 平成18年2月28日承認)
- ・この地図は、伊香保町長の承認を得て、平成7年度作成の10,000分の1の白図を使用し、調製したものです。(承認番号 伊建農発229号 平成17年7月14日承認)
- ・この地形図は、東京都都市整備局および東京デジタルマップの東京都縮尺1/2500地形図を使用して作成したものである。(承認番号:18東デ共041号)
- ・この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)18都市基交第478号
- ・この地図は、津山市長の承認を得て、同市所管の測量成果津山市都市計画(1/2,500)を使用し調製したものです。(承認番号 平成17年津山市使用承認第5号)
- ・この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号)指令宇都第13号 平成18年5月15日承認
- ・この地図は、宇部市長の承認を得て平成13年作成の宇部市域図を使用したものである。(承認番号)指令宇都第14号 平成18年5月31日承認
- ・この地図は、周防大島町長の承認を得て、周防大島町管内図を使用したものである。(承認番号)周防建設第56号 平成18年5月12日承認
- ・この地図は、東かがわ市長の承認を得て、同市所管の測量成果である東かがわ市地形図1/10,000及び東かがわ市都市計画図1/2,500を使用して調製したものである。(承認番号平成18年5月2日18建第107号)
- ・この測量の成果は、東温市長の承認により、平成17年3月作成の東温市都市計画図を使用して得たものである。(承認番号H18東温都第174号)
- ・この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第350号 平成18年9月19日承認)
- ・この地図は、宮城県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第611号 平成19年2月28日承認)
- ・この地図は秋田県知事の承認を得て森林基本図を複製したものである。承認番号 平成19年3月7日 指令水緑-1258
- ・この地図は、山形県の森林基本図を複製したものである。承認番号森第18-10号
- ・この地図は長岡市長の承認を得て、同市所管の地形図1/10,000を使用して調製したものである。(長都政第477号 平成18年3月28日承認)
- ・この図面は山梨県が作成した測量成果をもとに作成したものです。使用承認 平成19年3月1日 森整第1561号
- ・この地図は、長野県知事の承認を得て、長野県森林基本図を使用して作成したものである。(承認番号18 森政第5-5号)
- ・この地図は島根県が作成した森林基本図1:5,000を原因とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成18年11月24日付け森第1286号)
- ・この地図は島根県が作成した森林基本図1:5,000を原因とし、島根県知事の承認を得て使用したものである。(承認番号 平成19年2月27日付け森第1736号)
- ・この地図は、広島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(広島県使用承認林振第115号 平成19年2月15日承認)
- ・この地図は、徳島県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 林振第484号 平成19年1月30日承認)
- ・この地図は、佐賀県知事の承認を得て、同県所管の1/5,000森林基本図を使用したものである。(承認番号 森整第010634号 平成18年10月4日承認)
- ・この地図は、長崎県知事の承認を得て、長崎県森林基本図(1/5,000)を使用し調製したものである。承認番号18林第492号(平成18年10月6日)
- ・この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第993号・平成19年2月14日)
- ・この地図は、熊本県知事の承認を得て5,000分の1の森林地形図を複製したものである。(承認番号 森整第1079号・平成19年3月7日)